

平成22年版

消防年報



鹿児島県日置市消防本部

平成23年刊行

はじめに

この年報は、日置市消防本部の現勢と平成 22 年中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考に資するとともに、消防事務を広く一般に紹介することを目的として編集したものです。

なお、この年報資料の火災救急等の統計は原則として暦年とし、予算に関係ある事項については会計年度、それ以外のものについては当該各表にそれぞれ記載した年月日をもって表しています。

平成 23 年 7 月

日置市消防本部

目 次

I 総括

消 防 本 部 の 位 置 ・ 地 勢	2
面 積 ・ 人 口 及 び 世 帯 数	2
消 防 本 部 の あ ゆ み	3
管 内 図	11
消 防 相 互 応 援 協 定 締 結 状 況	12

II 組織・財政

消 防 本 部 ・ 署 の 機 構	14
予 算 の 比 率	17
消 防 費 と 人 口 と の 比 較	17
消 防 費 の 内 訳	17

III 消防力の整備指針と現有

施 設 の 概 要	19
通 信 連 絡 系 統 図	22
消 防 力 の 整 備 指 針 と 現 有 比 較	23
消 防 水 利	23
車 両 配 置 状 況	24
特 殊 機 材 配 置 一 覧 表	25
職 員 の 配 置 状 況	26
職 員 の 階 級 と 勤 続 年 数	26
職 員 の 階 級 別 年 齢	27
職 員 の 消 防 学 校 等 教 養 実 施 状 況	27
職 員 の 特 殊 技 能 資 格 取 得 状 況	28

IV 火災

地 域 別 火 災 発 生 状 況	30
県・日置市消防本部の火災発生件数	31
年 別 火 災 発 生 件 数	31
月 別 ・ 時 間 別 火 災 発 生 件 数	32
原 因 別 火 災 発 生 件 数	33
火 災 一 覧 表	34
過 去 5 年 間 の 火 災 種 別 発 生 件 数	36
火 災 記 錄	37

V 予防

防火対象物現況(法第17条)	42
防火対象物現況(法第8条)	43
予防査察実施状況	44
危険物施設一覧表	45
危険物規制事務処理状況	45
製造所等に対する立入検査状況	46
煙火消費許可事務処理状況	46
中高層建物現況	46
各種届出書の処理状況	47
消防同意取扱状況	48
用途別消防同意取扱状況	48
避難訓練・防災訓練・防火教室実施状況	49
防火対象物定期点検報告が必要な対象物	50
住宅防火診断実施状況	50
防火協力団体	51
日置市危険物安全協会	52
日置市防火管理協会	52
日置市幼少年婦人防火委員会	53

VI 救急・救助

平成22年救急一目統計	55
地域別救急出場状況	56
過去10年間の出場件数と搬送人員	57
月別・種別出場状況	58
時間別出場状況	59
月別・曜日別出場状況	59
収容先状況	60
傷病程度別搬送状況	60
出場種別状況	61
県・日置市消防本部の出場状況	61
救急隊員の行った応急処置状況	61
救急講習会実施状況	62
救助出动状況	62

VII 消防団

消 防 団 現 勢	6 4
消 防 団 員 の 年 齢	6 4
消 防 団 員 の 勤 続 年 数	6 5
消 防 团 員 出 動 状 況	6 5
消 防 团 員 の 報 酬 及 び 費 用 弁 償	6 6
消 防 团 員 幹 部 等 一 覧 表	6 6

VIII 気象

管 内 の 気 象	6 8
火 災 と 気 象 状 況	7 0
天 候 概 要	7 2

IX 行事・出来事

防 火 ポ ス タ 一 コ ン ク ー ル	7 4
日 置 市 総 合 防 災 訓 練	7 5
東 日 本 大 震 災 に 伴 う 災 害 派 遣	7 6
九 州 地 区 消 防 駅 伝 大 会	7 7
災 害 記 錄	7 8

I 総 括

消 防 本 部 の 位 置 ・ 地 勢

面 積 ・ 人 口 及 び 世 帯 数

消 防 本 部 の あ ゆ み

管 内 図

消 防 相 互 応 援 協 定 締 結 状 況



せっぷとべ（日吉町）

消防本部の位置・地勢

日置市消防本部は、薩摩半島のほぼ中央西部に位置し、管内の地勢は山間地帯が多く河川流域に平地が開けている。東部は鹿児島市に接し、北部はいちき串木野市、南部は南さつま市に接している。

西部一帯は海岸平野をなし、海岸は日本三大砂丘のひとつ「吹上浜」の一角を占め、千里茫茫とした東シナ海を背景に西薩の漁区と風光明媚な天然の景勝地である。

本部・消防署は、鹿児島市から西へ約20km地点の日置市伊集院町のほぼ中央部に位置し、その北西約6kmに北分遣所、南西約10kmに南分遣所が所在する。

管轄する日置市の総面積は253.06km²である。

面積・人口及び世帯数

区分	地域別	東市来	伊集院	日吉	吹上	計
面 積 (km ²)		70.99	55.83	29.25	96.99	253.06
平成22年10月 国勢調査世帯数 (速報)		5,018	9,047	2,218	3,616	19,899
平成22年10月 国勢調査人口 (速報)		12,494	24,318	5,301	8,718	50,831
平成23年4月 住民基本台帳世帯数		5,546	10,072	2,470	4,246	22,334
平成23年4月 住民基本台帳人口		12,471	24,413	5,444	8,791	51,119

消防本部のあゆみ

年 月 日	概 要
昭和54年 2月	郡町長会、 議長会で広域消防の対応について協議され、 今後設立の方向で検討することを総務課長会に委任された。
昭和55年 7月	郡内（金峰町を除く）町長、 総務課長会が開催され、 広域消防視察結果を併せ検討し、 広域化については、 郡内（金峰町を除く）7カ町をもって設立する方向で伊集院町を総体事務担当町として決定。
昭和56年 2月	7カ町総務課長会を開き、 1本部、 1署、 2分遣所を総務課長案として作成し町長会に提示した。 町長会でこの案（1本部、 1署を伊集院町に、 市来町又は東市来町に1分遣所、 日吉町又は吹上町に1分遣所）を検討内定し、 基本計画案作成のため、 4月1日から日置地区広域消防推進協議会を発足させ専任職員1人を置くことに決定する。
昭和56年 4月	日置地区広域消防推進協議会設置。 協議会規約、 予算案を決定し、 具体的設立準備に入る。 (専任職員1人と兼任職員各町総務課長7人)
昭和56年 5月	7カ町町長会において、 1本部、 1署、 2分遣所として計画を進めることに決定。
昭和56年 7月	第1回広域消防推進協議会総会。 ①規約・予算を審議。 ②役員選出は、 会長に伊集院町長蓑輪三九馬、 副会長に東市来町長元山篤二、 監事に市来町議會議長大久保幸夫及び日吉町議會議長上内辰次各氏を選任する。
昭和56年 8月	第1回計画会議。 1本部、 1署、 2分遣所として組織することを決定。
昭和56年 9月	第4回推進協議会総会。 ①県地方課、 消防防災課より県下消防組合の状況の説明を受ける。 ②組合規約・覚書・協議書・組織決定。 ③広域消防について経過を消防団長会に報告。
昭和56年12月 26日	吹上町議会可決を最終に7カ町とも組合規約を可決。 組合設立の組合議員を選出。
昭和57年 1月 13日	組合設立許可申請を県に提出し、 組合設立について知事許可を受け、 日置地区消防組合が発足。（指令地第848の2号） 管理者－伊集院町長 蓑輪三九馬氏、 助役－伊集院町助役 吉村信良氏、 収入役－伊集院町収入役 中原 浩氏就任 初代消防長－東 國廣氏就任（外職員3人任命）（4人）
1月 20日	消防組合議會議長－市来町議會議長 大久保幸夫氏、 副議長－郡山町議會議長 石神盛行氏、 監査委員－東 正義氏、 松元町議會議長 吉井光徳氏就任
2月 24日～27日	職員採用試験合格者55人決定
4月 1日	消防職員30人任命（34人）
9月 2日	(株)タイヨーより救急車（タイヨー号）の寄贈
9月10日	水槽付消防ポンプ自動車（水1-B）3台、 消防ポンプ自動車1台購入
9月16日	日本消防協会より救急車（ニッサンホーミー）の寄贈

年 月 日	概 要
昭和57年 9月28日	消防本部・消防署・南部分遣所・北部分遣所庁舎竣工
9月30日	消防無線として基地局1、中継基地局1、陸上移動局9、陸上移動局(携帯)6を設置
10月 1日	消防組合業務開始(庁舎開庁式) 初代消防署長に田上規夫氏就任(35人) 経験者9人を含む職員25人任命(60人) 消防相互応援協定(鹿児島市・加世田地区・串木野市)を締結
11月27日	庁舎落成式典
昭和58年 2月28日	(株)久保工務店及び鹿児島県共済農業協同組合連合会より救急車2台寄贈 消防無線を設置し、消防署及び北部分遣所へ配置。
5月19日	消防組合議会副議長一高山竜文氏、監査委員一諏訪免辰一氏就任
8月31日	消防長一東 國廣氏退任(59人)
9月 1日	第2代消防長一内立輪健一氏就任(60人)
10月 1日	消防組合開庁1周年記念式典
12月 9日	業務運営審議会委員一元山篤二東市来町長退任
12月10日	業務運営審議会委員一福田辰夫東市来町長就任
昭和59年 1月30日	消防総合計画策定委員会発足
2月22日	消防組合監査委員一吉永米吉氏就任
4月 1日	本部・消防署に係長制を設け、発令
4月18日	消防年報創刊号発刊
5月10日	消防組合例規集発刊
6月 2日	業務運営審議会委員一畠中市太郎松元町長死去
6月20日	救助訓練塔を設置(北部・南部分遣所)
7月 9日	業務運営審議会委員一九万田萬喜良松元町長就任
10月11日	適マーク第1号交付
11月 8日	日置地区危険物安全協会設立
12月28日	消防組合収入役一中原 浩氏退任
昭和60年 1月21日	消防組合収入役一地頭江寅三氏就任
2月27日	消防組合議会で消防総合計画を議決
4月 1日	消防署に救急分隊制を設け発令
9月27日	查察広報車3台購入(消防署・北部・南部分遣所へ配置)
10月 1日	消防組合開庁3周年記念式典・組合章制定
12月 1日	川内地区消防組合と消防相互応援協定締結
昭和61年 3月18日	第1回消防職員意見発表会を開催
4月 1日	分遣所に救急分隊制を設け発令

年 月 日	概 要
昭和61年 5月12日	日置地区婦人防火クラブ連絡協議会を結成
6月21日	職員1人退職（59人）
6月28日	人員資機材搬送車購入（消防本部へ配置）
昭和62年 4月 1日	消防署に救助分隊制を設け発令 職員10人任命（69人）
7月27日	消防計画を策定
10月 3日	消防組合開序5周年記念式典 消防組合訓を制定告示、防火樹に『サンゴ樹』を制定
10月 6日	日置地区防火管理協会設立
10月10日	職員1人退職（68人）
11月21日	救助工作車購入（消防署へ配置）
12月11日	救助隊発足式
平成63年 4月 1日	職員1人任命（69人）
5月11日	消防組合助役－吉村信良氏死去
5月20日	日置地区幼少年婦人防火クラブ連絡協議会設立
6月14日	日本防火協会より防火広報車の寄贈（消防本部へ配置）
7月 7日	業務運営審議会委員－九万田萬喜良松元町長退任
7月 8日	業務運営審議会委員－四元泰盛松元町長就任
7月29日	消防組合議会副議長－高山竜文氏死去
8月26日	第1回屋内消火栓競技大会実施（22チーム参加）
11月26日	日置地区母と子の防火大会開催
12月 5日	職員1人退職（68人）
12月31日	消防長－内立輪健一氏退任（67人）
昭和64年 1月 1日	第3代消防長－玉利 昇氏就任（68人）
平成元年 3月 1日	消防組合助役－中馬太郎氏就任
5月23日	消防組合議会議長－岩戸良治氏、副議長－吉富 進氏就任
平成2年 4月 1日	職員1人任命（69人）
10月19日	救急車購入（消防署へ配置、更新）
10月29日	消防組合議会議長－吉富 進氏、副議長－土器屋 淳氏就任
12月31日	消防長－玉利 昇氏退任（68人）
平成3年 1月 1日	第4代消防長－池端 望氏就任（69人）
1月17日	小松秀二氏より救急車の寄贈（『濱田巖作・ハルエ号』北部分遺所へ配置）
2月27日	消防組合議会で第2次消防総合計画を議決
4月29日	業務運営審議会委員－松下清正市来町長、中村 正郡山町長退任

年 月 日	概 要
平成 3 年 4 月 30 日	業務運営審議会委員一大久保幸夫市来町長、岩戸良治郡山町長就任
5 月 20 日	消防組合議会議長一黒川 浩氏、監査委員一上野美義氏就任
8 月 9 日	日本消防協会より救急車の寄贈(南部分遣所へ配置、更新)
平成 4 年 1 月 30 日	鹿児島県消防相互応援協定締結
3 月 31 日	消防長一池端 望氏退任 (68人)
4 月 1 日	第 5 代消防長一玉利 昇氏就任 (第 3 代に続き 2 回目) (69人)
6 月 10 日	消防組合助役一中馬太郎氏退任
10 月 1 日	消防組合開庁10周年記念式典
10 月 21 日	消防組合管理者一蓑輪三九馬氏退任
10 月 22 日	業務運営審議会委員一宮路高光伊集院町長就任
11 月 2 日	消防組合管理者一吹上町長 田中時男氏、助役一吹上町助役 山口克佳氏、収入役一吹上町収入役 池畠昭治氏就任
平成 5 年 2 月 22 日	救急車購入 (消防署へ配置、更新)
3 月 31 日	消防長一玉利 昇氏退任 (68人)
4 月 1 日	第 6 代消防長一橋口 勇氏就任 (69人) 職員 4 人任命 (73人)
4 月 7 日	日置地区幼少年婦人防火委員会発足
5 月 25 日	查察広報車更新 (消防本部へ配置)
9 月 29 日	消防組合議会議長一宮下重雄氏就任
11 月 18 日	水槽付消防ポンプ自動車 (水 1-B) 購入 (消防署へ配置、更新)
平成 6 年 4 月 1 日	消防本部に警防課を設置
7 月 15 日	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車 (水 1-B) 寄贈 (北部分遣所へ配置、更新)
10 月 1 日	姶良郡西部消防組合と消防相互応援協定締結
12 月 5 日	消防ポンプ自動車 (CD-1) 購入 (消防署へ配置、更新)
平成 7 年 1 月 24 日 ～28 日	1 月 17 日に発生した阪神・淡路大震災に、消防広域応援要請により救助工作車 (職員 4 人) を兵庫県南西部へ派遣
3 月 31 日	業務運営審議会委員一福田辰夫東市来町長退任
4 月 1 日	本部に次長制を設け、次長に田上規夫氏、消防署長に迫田浩太郎氏就任
4 月 23 日	業務運営審議会委員一下茂孝一東市来町長就任
4 月 29 日	業務運営審議会委員一岩戸良治郡山町長退任
4 月 30 日	業務運営審議会委員一池山泰正郡山町長就任
5 月 15 日	消防組合管理者一田中時男氏、助役一山口克佳氏、収入役一池畠昭治氏退任 消防組合議会副議長一野元実義氏、監査委員一坂ノ上優氏就任
5 月 16 日	消防組合管理者一伊集院町長 宮路高光氏、助役一伊集院町助役 畠中千 秋氏、収入役一伊集院町収入役 木原清俊氏就任

年 月 日	概 要
平成 7 年 12 月 5 日	水槽付消防ポンプ自動車（水 1-B）購入（南部分遣所へ配置、更新）
12月30日	業務運営審議会委員一野元春男日吉町長死去
平成 8 年 2 月 11 日	業務運営審議会委員一瀬野喜三郎日吉町長就任
2 月 21 日	消防組合議会で第 3 次消防総合計画を議決
3 月 31 日	人事交流のため職員 2 人退職（71人）
4 月 1 日	職員 6 人任命（77人）
12月31日	消防長一橋口 勇氏退任（76人）
平成 9 年 1 月 1 日	第 7 代消防長一脇 敏武氏就任（77人）
3 月 3 日	消防署庁舎増築工事竣工
3 月 18 日	指揮車購入（消防署へ配置、更新）
3 月 31 日	人事交流のため職員 4 人退職（73人）
4 月 1 日	職員 6 人任命（79人）
5 月 21 日	救急救命士資格取得 1 人
7 月 10 日・11日	出水市針原地区にて土石流災害が発生 鹿児島県消防相互応援協定により救助工作車（職員 9 人）を派遣
平成10年 3 月 26 日	鹿児島市消防局と南九州西回り自動車道に関する消防相互応援協定締結
3 月 31 日	人事交流のため職員 1 人退職（78人）
4 月 1 日	職員 4 人任命（82人）
4 月 1 日	新通信指令装置運用開始
6 月 26 日	鹿児島県消防・防災ヘリコプター応援協定締結
11月 5 日	消防組合議会監査委員一田中 司氏就任
11月 25 日	救急救命士資格取得 1 人（計 2 人）
平成11年 3 月 3 日	北部分遣所庁舎増改築工事竣工
4 月 1 日	職員 3 人任命（85人）
5 月 7 日	救急救命士資格取得 1 人（計 3 人）
5 月 20 日	三州荷役(株)より救急車の寄贈 （『久保玲子号』北部分遣所へ配置、更新）
5 月 24 日	消防組合議会副議長一白坂親志氏、監査委員一原口政敏氏就任
9 月 22 日	業務運営審議会委員一田中時男吹上町長退任
9 月 23 日	業務運営審議会委員一横山宏志吹上町長就任
平成12年 2 月 23 日	消防組合議会副議長一盛満一兵氏就任
3 月 2 日	南部分遣所庁舎増改築工事竣工
3 月 27 日	救急車購入（南部分遣所へ配置、更新）
4 月 1 日	職員 2 人任命（87人）

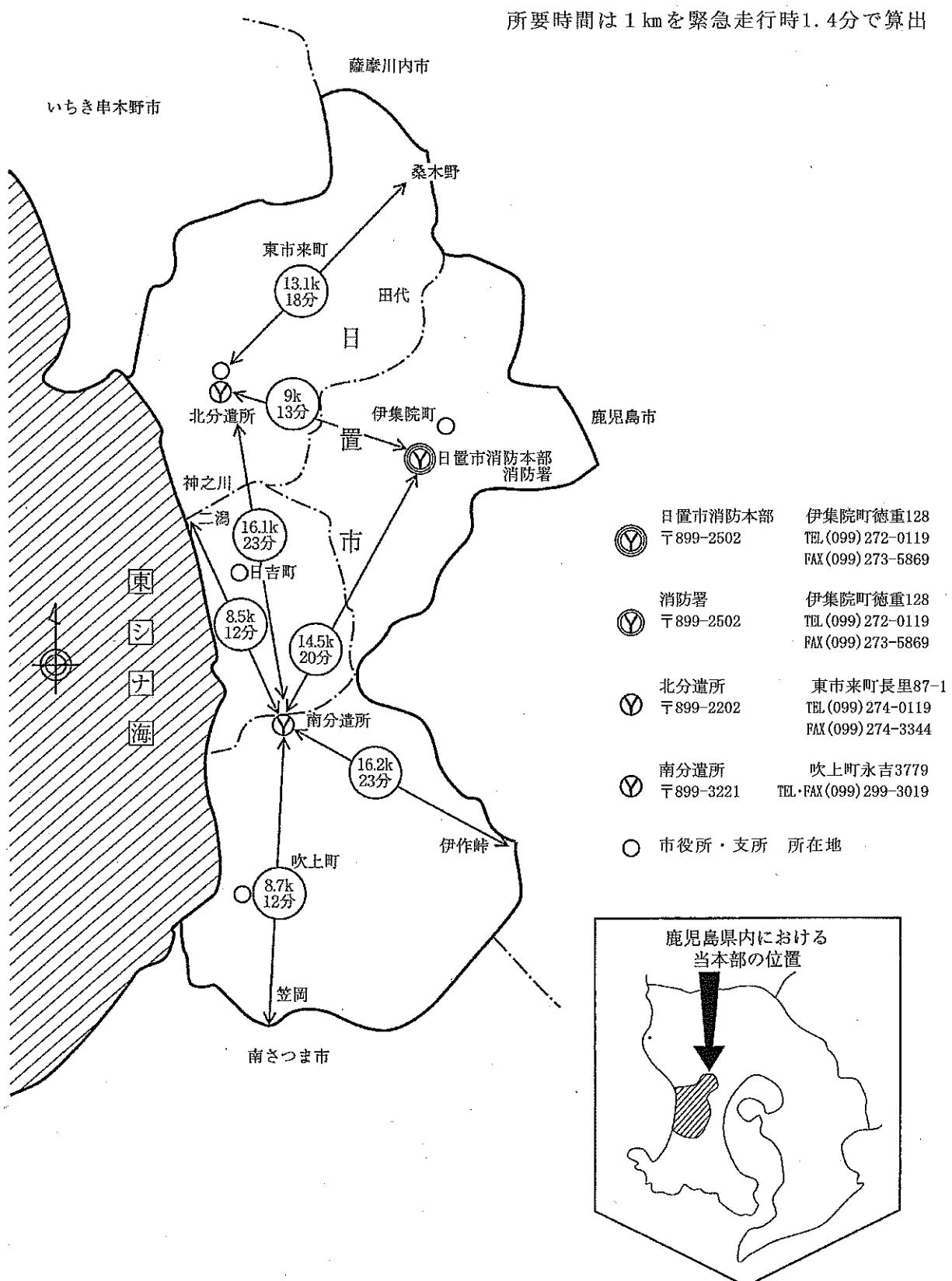
年 月 日	概 要
平成12年 4月20日	伊集院ロータリークラブより広報車の寄贈（消防本部へ配置）
5月15日	救急救命士資格取得1人（計4人）
9月13日	(株)協栄より小型ポンプ積載車の寄贈（北部分遣所へ配置、更新）
9月28日	小型ポンプ積載車購入（南部分遣所へ配置、更新）
平成13年 1月10日	高規格救急車購入（消防署へ配置、更新）
2月23日	消防組合議会で第4次消防総合計画を議決
3月31日	第7代消防長一脇 敏武氏退任（86人）
4月1日	第8代消防長一橋口 正氏就任（87人） 高規格救急車運用開始
5月7日	救急救命士資格取得1人（計5人）
5月15日	消防組合議長一盛満一兵氏、副議長一岩崎昌弘氏、監査委員一和田幸一氏就任
8月16日	救急車更新（消防署へ配置）
平成14年 3月29日	救助工作車寄贈により更新・運用開始（消防署へ配置）
5月1日	救急救命士資格取得1人（計6人）
10月1日	消防組合発足20周年記念式典実施（於：伊集院町中央公民館）
10月16日	消防署訓練塔新築工事竣工
11月12日	救急救命士資格取得1人（計7人）
11月20日	北部分遣所訓練塔新築工事竣工
平成15年 4月25日	救急救命士資格取得1人（計8人）
6月9日	消防組合議會議長に宇田 栄氏就任
11月14日	救急救命士資格取得1人（計9人）
平成16年 5月11日	救急救命士資格取得1人（計10人）
10月31日	構成7町のうち松元町及び郡山町と鹿児島市との合併により職員20人退職 鹿児島市消防局へ赴任（職員67人、うち救急救命士6人）
11月10日	消防署仮眠室・休憩室増改築工事竣工
11月16日	救急救命士資格取得1人（計7人）
平成17年 3月31日	第8代消防長一橋口 正氏退任（66人）
4月1日	第9代消防長一田上規夫氏就任（66人） 職員3人任命（69人）
平成17年 5月1日	構成町のうち伊集院町・東市来町・日吉町・吹上町の合併による日置市誕生に伴い、市来町との1市1町の構成となる
5月1日	日置市（旧伊集院町）からの出向職員1人の出向を解く（68人） 職員1人任命（69人）
5月16日	救急救命士資格取得1人（計8人）

年 月 日	概 要
平成17年 6月 27日	消防組合議会議長一宇田 栄氏再任 消防組合管理者一宮路高光氏再任
9月 30日	市来町と串木野市の合併に伴い職員3人退職 いちき串木野市消防本部へ赴任(66人)
10月 10日	同上の合併に伴い日置地区消防組合解散 市来町所在の北部分遣所庁舎・車両(救急車を除く)を市来町へ財産分与
10月 11日	日置市消防本部として業務開始 初代消防長一田上規夫氏 東市来町長里に北分遣所を仮設 職員10人、消防ポンプ自動車及び救急車各1台を配置し暫定運用開始 日置市消防団初代消防団長一門松昭雄氏
11月 21日	救急救命士資格取得1人(計9人)
平成18年 3月 30日	東市来支所庁舎内への北分遣所事務所・車庫改築工事竣工
4月 1日	日置市役所(旧伊集院町)からの出向職員2人の出向を解く(64人) 仮設庁舎から支所庁舎内の新設北分遣所に移転 職員3人任命(67人)
5月 15日	救急救命士資格取得1人(計10人)
11月 2日	水槽付消防ポンプ自動車購入(北分遣所へ配置)
平成19年 1月 1日	救急統計システム導入
3月 31日	日置市消防本部初代消防長一田上規夫氏退任 職員2人退職(65人) 日置市消防団初代消防団長一門松昭雄氏退任
4月 1日	第2代消防長一福田秀一氏就任(66人) 職員3人任命(69人) 日置市役所から消防団事務移管〔市役所から職員1人出向〕(70人) 第2代消防団長に西園 徹氏就任
5月 9日	救急救命士資格取得1人(計11人)
11月 16日	高規格救急車購入(消防署へ配置、更新)
平成20年 3月 31日	職員1人退職(69人)
4月 1日	職員2人任命(71人) 日置市役所からの出向職員(消防団係)異動(交代)(71人)
5月 19日	救急救命士資格取得1人(計12人)
11月 26日	高規格救急車購入(南分遣所へ配置、更新)
平成21年 3月 31日	職員1人退職(70人)
4月 1日	職員4人任命(74人)
5月 11日	救急救命士資格取得2人(計14人)
11月 4日	水槽付消防ポンプ自動車購入(消防署へ配置、更新)
12月 15日	本部車庫(56.70m ²)竣工
平成22年 3月 31日	第2代消防長一福田秀一氏退任 職員2人退職(72人) 第2代消防団長一西園 徹氏退任

年 月 日	概 要
平成22年 4月 1日	第3代消防長－吉丸三郎氏就任 職員3人任命（75人） 第3代消防団長に田代幸次氏就任
平成23年 3月 31日	職員1人退職（74人）

管 内 図

所要時間は 1 km を緊急走行時 1.4 分で算出



消防相互応援協定締結状況

平成23. 4. 1 現在

(1) 鹿児島市消防局

平成17年12月 7日 消防・救急業務

平成19年 3月 2日 南九州西回り自動車道消防相互応援協定

(2) 南薩地区消防組合

平成19年 4月 1日 消防・救急業務

(3) いちき串木野市消防本部

平成17年12月12日 消防・救急業務

平成19年 3月 2日 南九州西回り自動車道消防相互応援協定

(4) 薩摩川内市消防局

平成17年11月18日 消防・救急業務

平成19年 3月 2日 南九州西回り自動車道消防相互応援協定

(5) 鹿児島県内統一相互応援協定

平成10年 6月26日 鹿児島県消防・防災ヘリコプター応援協定

平成10年10月25日 鹿児島県消防相互応援協定（大規模災害等）



II 組織・財政

消防本部・署の機構
予算の比率
消防費と人口との比較
消防費の内訳



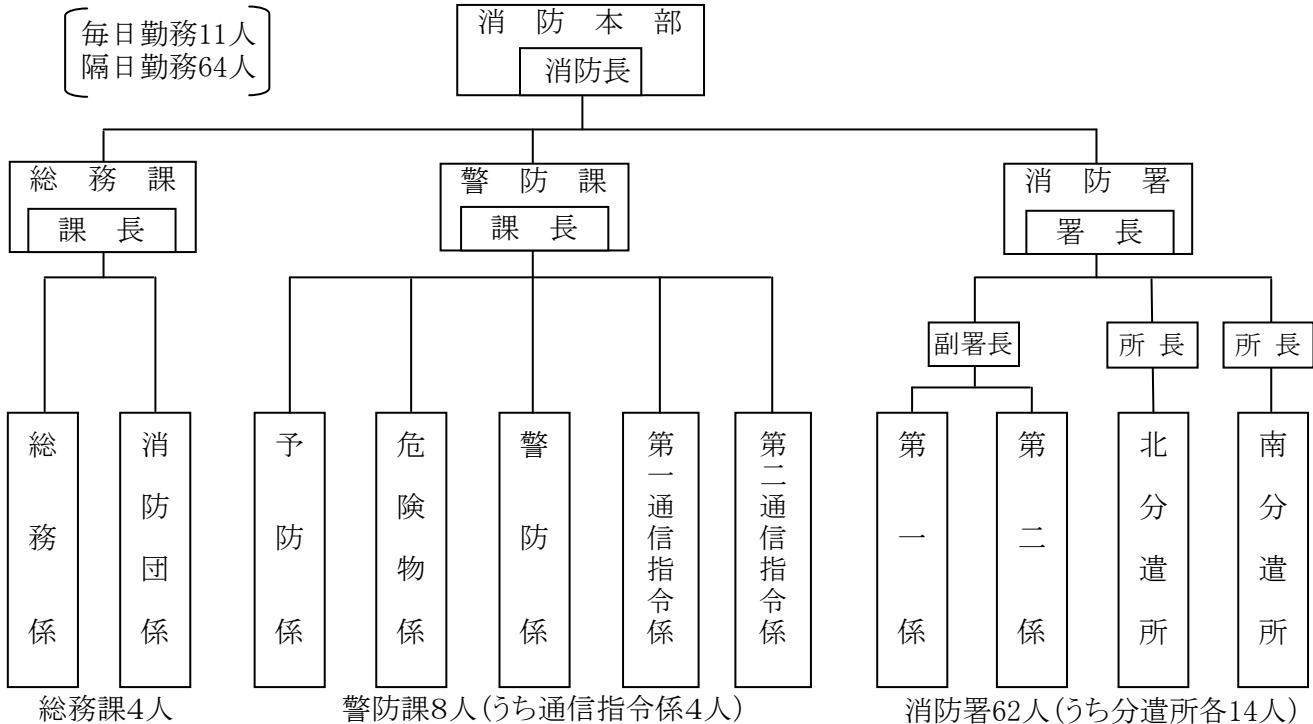
仕事始め式

消防本部・署の機構

平成23年4月1日現在

1 組織及び人員配置

配置人員 合計75人



2 消防事務分掌

総務課

(1) 総務係

- ア 消防事務の企画及び総合調整に関すること。
- イ 公印に関すること。
- ウ 文書の收受、発送等に関すること。
- エ 消防統計及び広報等に関すること。
- オ 条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
- カ 議会に関すること。
- キ 職員の服務、規律、研修及び教養監察に関すること。
- ク 職員の公務災害及び福利厚生に関すること。
- ケ 職員の任免、分限その他身分に関すること。
- コ 職員の給与及び退職手当等に関すること。

サ 公有財産の維持管理に関すること。

シ 予算及び決算に関すること。

ス 儀式及び表彰に関すること。

セ 現金の出納保管に関すること。

ソ 支出負担行為の確認に関すること。

タ 物品の購入及び出納保管に関すること。

チ 経理及び監査事務に関すること。

ツ その他総務係の分掌に属すること。

(2) 消防団係

- ア 消防団員の任免、分限、懲戒、表彰その他人事に関すること。
- イ 消防団の施設及び機械に関すること。
- ウ 消防団員の被服等の貸与に関すること。
- エ 消防団員の教育訓練に関すること。
- オ 消防出初式、年末警戒に関すること。
- カ 消防団員の報酬、手当、退職報奨金等に関すること。
- キ 消防団員の公務災害補償及び福祉共済、火災共済に関すること。

- ク 消防水利に関すること。
- ケ 石油貯蔵施設立地対策等交付金に関すること。
- コ 消防団幹部会、連絡に関すること。
- サ 消防協会日置支部に関すること。
- シ その他消防団係の分掌に属すること。

警 防 課

(3) 予 防 係

- ア 火災予防に関すること。
- イ 火災報告及び統計に関すること。
- ウ 建築確認の同意に関すること。
- エ 違反対象物の処理に関すること。
- オ 災害証明等に関すること。
- カ その他予防係の分掌に属すること。

(4) 危 險 物 係

- ア 危険物の規制に関すること。
- イ 危険物査察に関すること。
- ウ 危険物製造所等の事故調査及び報告に関すること。
- エ 危険物無許可施設等の処理に関すること。
- オ 少量危険物等のタンク検査に関すること。
- カ 液化石油ガスの意見書に関すること。
- キ 火薬庫設置等の同意に関すること。
- ク 煙火の消費許可等に関すること。
- ケ その他危険物係の分掌に属すること。

(5) 警 防 係

- ア 警防計画及び実施に関すること。
- イ 消防演習及び消防隊の訓練に関すること。
- ウ 消防の地理及び消防水利に関すること。
- エ 消消防相互の応援に関すること。
- オ 消防機械器具の維持管理に関すること。
- カ 消防用燃料に関すること。
- キ 機械関係の教養訓練に関すること。
- ク その他警防係の分掌に属すること。

(6) 通 信 指 令 係

- ア 各種災害の受報と出動命令に関すること。
- イ 消防隊の統制的指揮運用に関すること。
- ウ 電話交換業務に関すること。
- エ 消防通信の計画、配置、運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関すること。
- オ 通信勤務員の通信技術の訓練及び指導に関すること。
- カ 気象情報その他消防気象の統計に関すること。
- キ 無線業務日誌に関すること。
- ク 各種警報、情報及び非常召集の伝達に関すること。
- ケ 通信業務のデータの管理に属すること。
- コ その他通信指令業務に関すること。

消 防 署

- ア 文書の收受及び処理発送に関すること。
- イ 庁舎の維持管理に関すること。
- ウ 物品の出納及び保管に関すること。
- エ 機械・器具の点検整備及び管理記録に関すること。
- オ 警防計画と訓練、火災等の警戒、防ぎよ活動に関すること。
- カ 地理・水利等の調査及び点検に関すること。
- キ 各種の気象及び情報等に関すること。
- ク 救急業務に関すること。
- ケ 防火対象物に関すること。
- コ 各種の危険物・指定可燃物等の規制及び調査、指導に関すること。
- サ 火災の原因調査及び火災・救急等の報告及び調査、指導に関すること。
- シ 火災予防の広報及び査察等に関すること。

- ス 煙火の消費に係る査察等に関すること。
- セ 家庭防火班、少年消防クラブ等の育成に関すること。
- ソ 建築確認の同意と指導に関すること。
- タ 消防団との相互連携等に関すること。
- チ その他署の業務に属すること。

予 算 の 比 率

平成23.4.1現在

年 次	市一般会計予算（千円）	消防予算（千円）	一般会計予算に対する割合（%）
平成23年度	22,100,000	814,622	3.7

消防費と人口の比較

平成23.4.1現在

区 分	消 防 費（円）	1世帯当たり（円）	1人当たり（円）
予 算 額	814,622,000	36,475	15,936

消 防 費 の 内 訳

平成23.4.1現在

区 分	年 度 等	平成22年度（千円）	平成23年度（千円）	比 較（千円）
常 備 消 防 費		625,633	635,164	9,531
人 件 費		590,633	591,279	646
報 償 費		112	132	20
旅 費		2,249	2,124	△ 125
需 用 費		14,905	15,394	489
役 務 費		3,646	4,637	991
委 託 料		3,644	3,390	△ 254
使 用 料 及び 貸 借 料		3,415	12,235	8,820
工 事 請 負 費		0	0	0
原 材 料 費		26	26	0
備 品 購 入 費		4,820	4,000	△ 820
負担金、補助及び交付金		1,787	1,559	△ 228
公 課 費		396	388	△ 8
非 常 備 消 防 費		88,499	80,084	△ 8,415
消 防 施 設 費		66,379	43,631	△ 22,748
災 害 対 策 費		33,057	55,743	22,686
合 計		813,568	814,622	1,054

III 消防力の整備指針と現有

施設の概要
通信連絡系統図
消防力の整備指針と現況比較
消防水利
車両配置状況
特殊機材配置一覧表
職員の配置状況
職員の階級と勤続年数
職員の階級別年齢
職員の消防学校等教養実施状況
職員の特殊技能資格取得状況



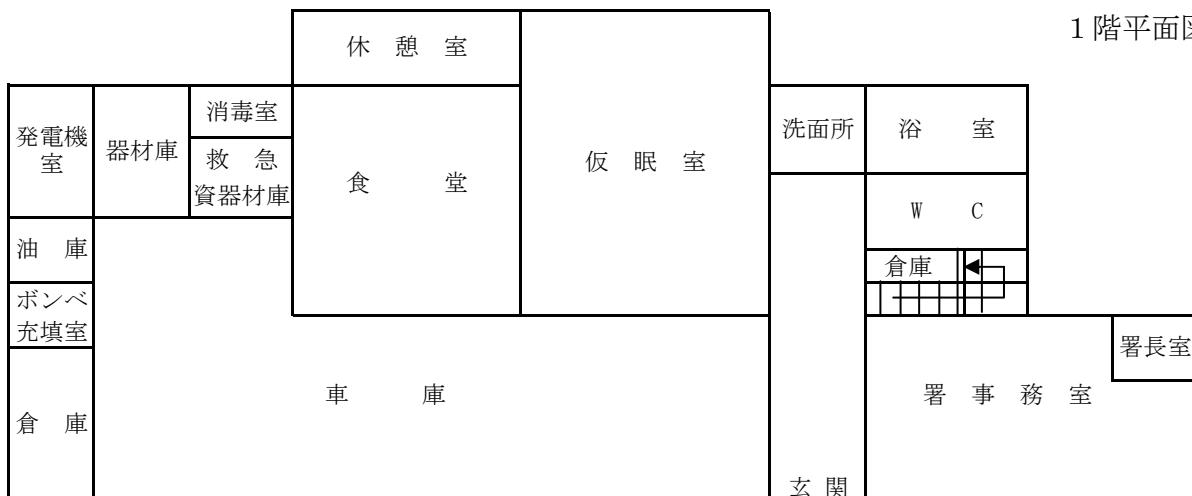
訓練に励む救助隊員

施設の概要

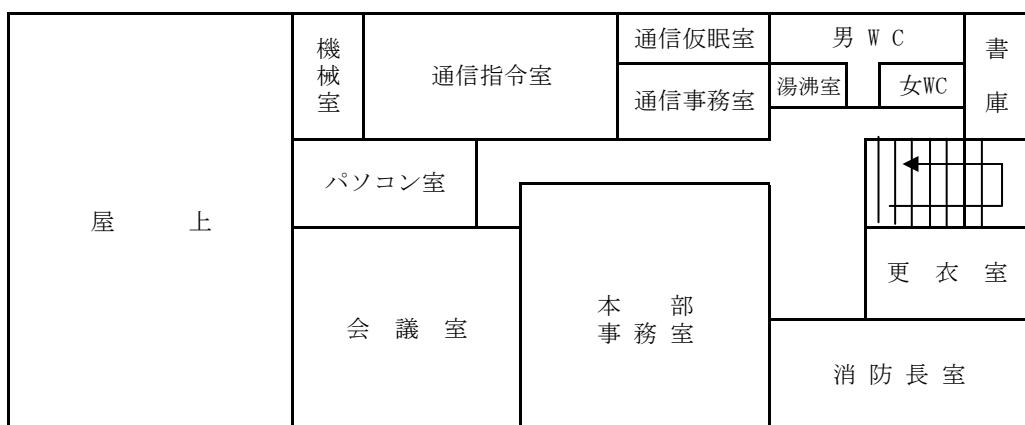
○ 本部・消防署

所 在 地	日置市伊集院町徳重128番地
敷 地 面 積	5,755.72m ²
建 物	鉄筋コンクリート造2階建 1,122.10m ² 1階695.52m ² 2階385.81m ² PH 40.77m ²
そ の 他 の 施 設	
1 訓練塔	147.50m ² (主塔90.00m ² 副塔57.50m ²)
2 消防無線	基 地 局 2局 (飯牟礼基地を含む) 陸 上 移 動 局 10局 携 帯 無 線 9局
車両	
1 消防自動車	1台 (水 I - B)
2 消防自動車	1台 (CD - I)
3 救急自動車	3台 (うち2台は非常用)
4 指揮車	1台
5 救助工作車	1台
6 隊員搬送車	1台
7 防火広報車	1台
8 査察広報車	1台
9 小型ポンプ積載車	1台

1階平面図

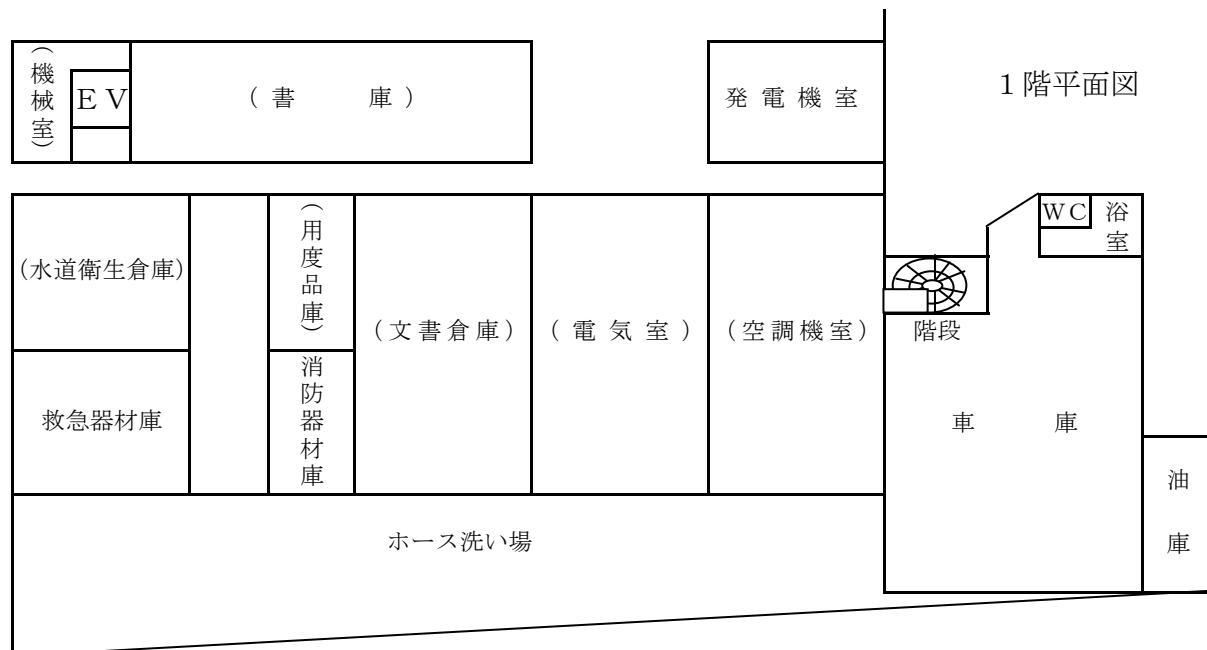


2階平面図

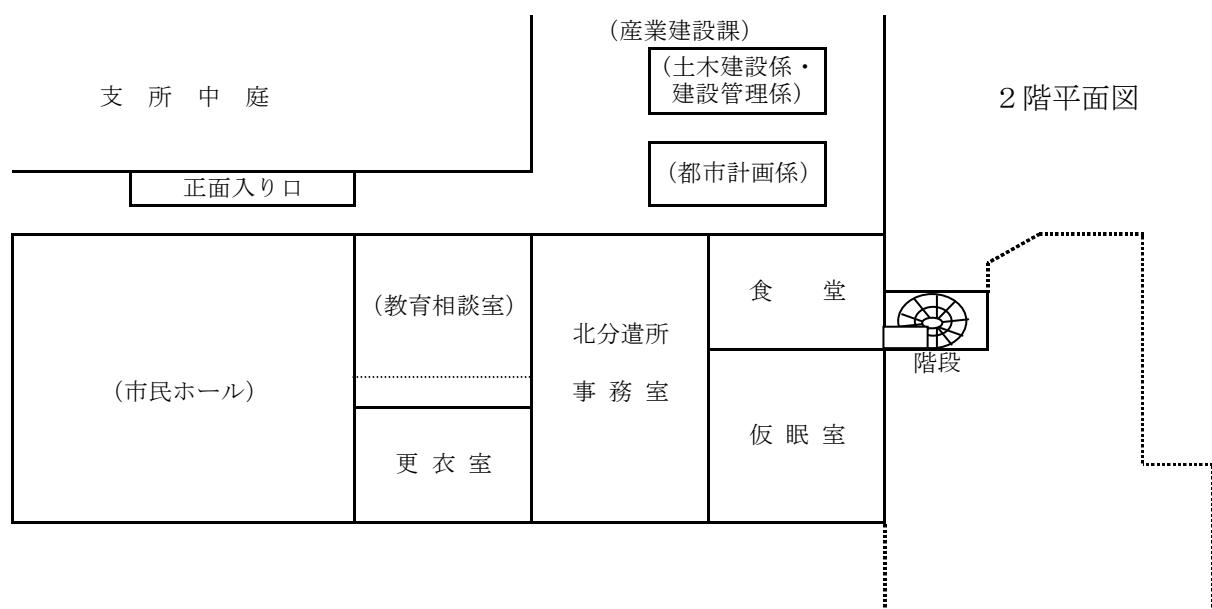


○ 北分遣所

所 在 地	日置市東市来町長里87番地1 (日置市役所東市来支所内)
敷 地 面 積	4,117.00m ²
建 物 (東市来支所)	鉄筋コンクリート造4階建 延6,796.81m ² 1階 137.63m ² (延床面積 3,020.60m ²) 2階 124.28m ² (延床面積 1,604.04m ²)
消 防 無 線	陸上移動局 2局 携帯無線 3局
車 両	
1 消防自動車	1台 (水 I - B)
2 救急自動車	1台



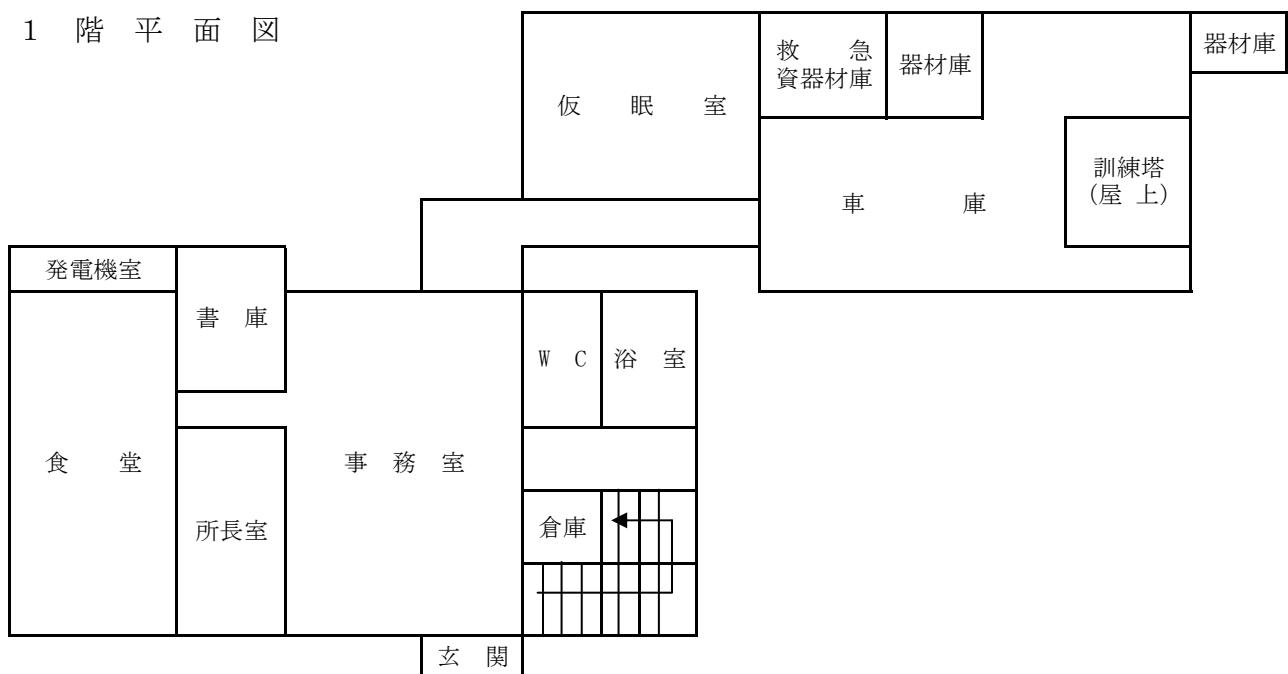
() は東市来支所部分



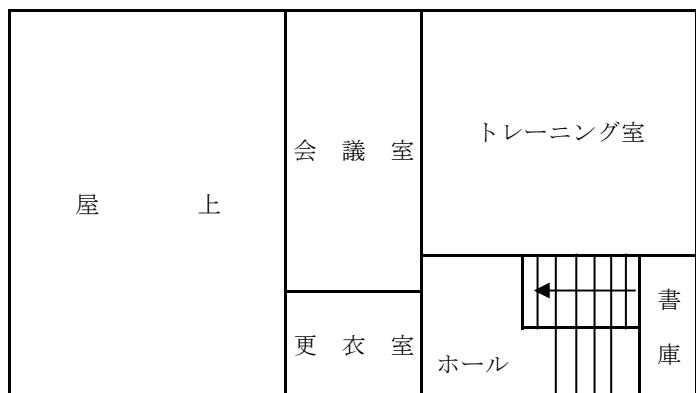
○ 南分遣所

所 在 地	日置市吹上町永吉3779番地
敷 地 面 積	2,408.14m ²
建 物	鉄筋コンクリート造2階建 461.94m ² 1階 362.17m ² 2階 99.77m ²
そ の 他 の 施 設	
1 訓練塔	庁舎付帯施設
2 消防無線	基地局 1局 陸上移動局 2局 携帯無線 3局
車 両	
1 消防自動車	1台 (水I-B)
2 救急自動車	1台

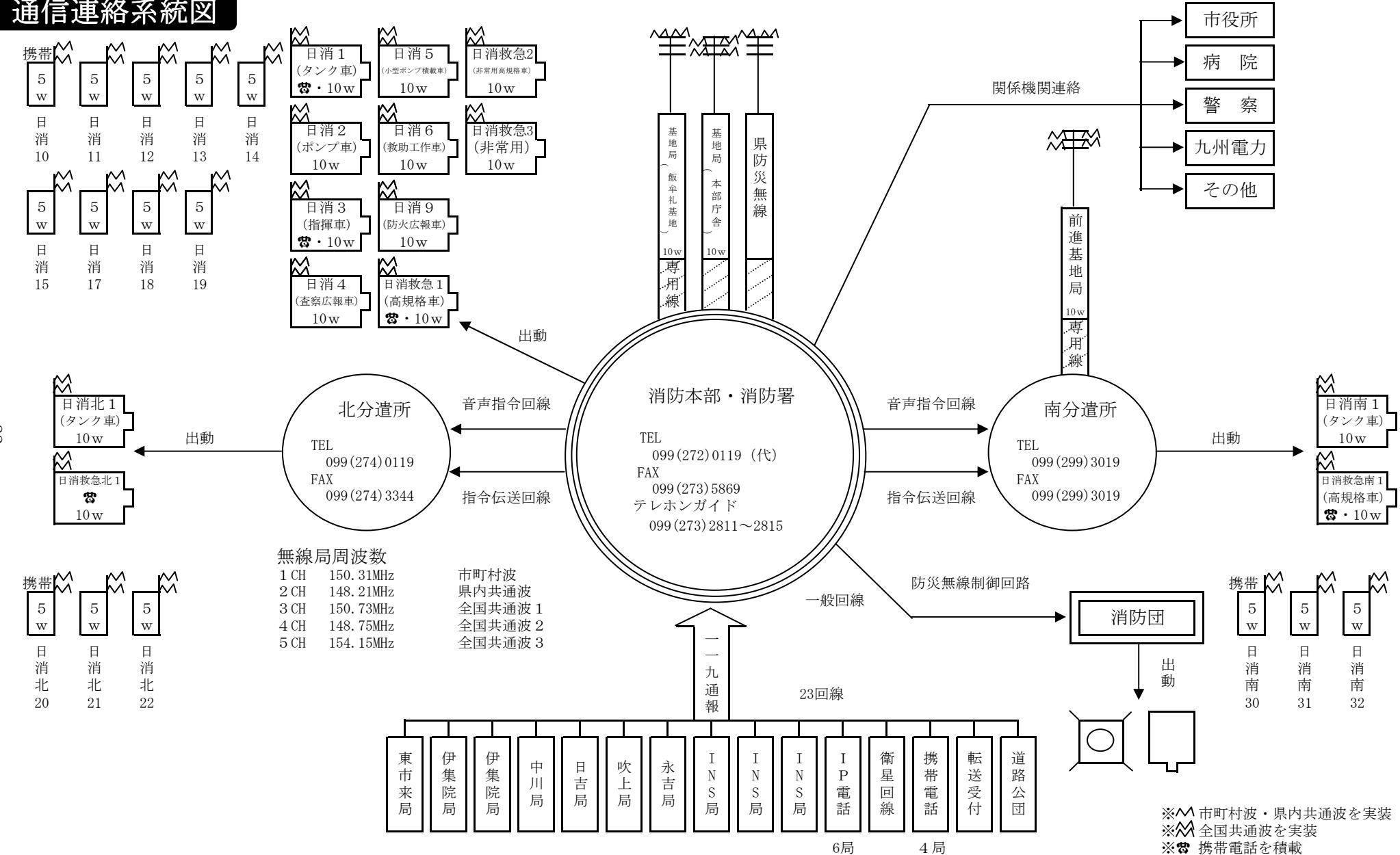
1階平面図



2階平面図



通信連絡系統図



消防力の整備指針と現況比較

平成23. 4. 1現在

区分 種別	基 準	現 有	過不足分	充足率 (%)
署 所 の 数	3	3	0	100
消防ポンプ車数	4	4	0	100
救 急 車 数	3	3	0	100
救助工作車数	1	1	0	100
人 員	116	75	△41	64.7

消 防 水 利

平成23. 4. 1現在

区分 地域別	消火栓		防火水槽		指定水利 (プール・河川)	その他の 水 利	合 計
	公設	私設	20~40m ³ 未 滿	40m ³ 以 上			
東市来	217		50	129	37	3	436
伊集院	437		10	80	70		597
日 吉	109		4	82	12	4	211
吹 上	205	2	111	34	44	3	399
合 計	968	2	175	325	163	10	1,643

市防災現況調査より

車両配置状況

平成23. 4. 1現在

所 属	車 両 名	排気量 (CC)	取得年月日	車 名	呼出名称	備 考
本 部	查 察 広 報 車	1,990	H 8. 12. 19	ト ヨ タ	日 消 4	
	小型ポンプ積載車	650	H12. 9. 28	三 菱	日 消 5	
	防 火 広 報 車	1,490	H12. 4. 20	ト ヨ タ	日 消 9	寄 贈 (伊集院ロータリークラブ)
	隊 員 搬 送 車	2,360	H17. 8. 24	ト ヨ タ		
消防署	タ ン ク 車	6,400	H21. 11. 2	日 野	日 消 1	
	ポ ン プ 車	4,560	H 6. 12. 5	三 菱	日 消 2	
	指 挥 車	2,438	H 9. 3. 18	ト ヨ タ	日 消 3	
	救 助 工 作 車	7,961	H14. 3. 28	日 野	日 消 6	寄 贈 (個 人)
	救 急 車	3,490	H19. 11. 9	日 産	日消救急1	高規格車
	救 急 車 (非 常 用)	3,270	H13. 1. 10	日 産	日消救急2	高規格車
	救 急 車 (非 常 用)	3,370	H12. 3. 27	ト ヨ タ	日消救急3	高度救命用 資器材積載
北分遣所	タ ン ク 車	6,400	H18. 11. 1	日 野	日消北1	
	救 急 車	3,370	H13. 8. 16	ト ヨ タ	日消救急北1	高度救命用 資器材積載
南分遣所	タ ン ク 車	7,961	H 7. 12. 5	日 野	日消南1	
	救 急 車	3,490	H20. 11. 20	日 産	日消救急南1	高規格車

特殊機材配置一覧表

平成23. 4. 1現在

機材名		署所別	消防署	北分遣所	南分遣所	合計
消 防 ・ 救 助 資 機 材	空気呼吸器	14	3	6	23	
	空気ボンベ(軽量)	38(19)	14(7)	16(9)	68(35)	
	酸素呼吸器	3			3	
	酸素ボンベ	45			45	
	油圧スプレッダー	1	1	1	3	
	スーパーカッター	1	1	1	3	
	エンジンカッター	2	1	1	4	
	チエンソー	5	1	2	8	
	カッターエンジンチェンソー	1			1	
	防塵カッター	1			1	
	ガス溶断器	1			1	
	エアーツール	1		1	2	
	削岩機	1			1	
	救助用送排風機	1			1	
	エアーバッグ	1			1	
	ポートパワード	1		1	2	
	救命索発射銃	2	1	1	4	
	チルホーク	2	1	1	4	
	舟型担架	2	1	1	4	
救 急 資 機 材	船外機付救命ボート	1			1	
	救助エアーマット	1	1	1	3	
	エアーテント一式	1			1	
	発電機3000W	1			1	
	投光器一式	4	1	2	7	
	複合ガス検知器	1	1	1	3	
	ガス検知器	2			2	
	漏電火災警報器試験器	1			1	
	陽圧式化学防護服	3			3	
	輸液用資器材輸液ポンプ	1			1	
	半自動除細動器	3	1	1	5	
	AED	2	1	2	5	
	心電図伝送装置	1	1	1	3	
	ショックパンツ	1	1	1	3	
	傷病者観察モニター	2	1	1	4	
	自動式人工呼吸器	1	1	1	3	
	携帯用人工呼吸器	2	1	1	4	
	自動式心マッサージ器	1	1	1	3	
	バクボード	3	2	1	6	
	ショートボード・KED	4	2	2	8	
	ガス滅菌器	1	1	1	3	
	紫外線殺菌装置灯	1	1	1	3	
	滅菌ロッカー	1	1	1	3	
	蘇生訓練用生体シミュレーター	2	1		3	
	蘇生訓練用成人人形	2	2	3	7	
	蘇生訓練用小児・幼児人形	3	2	3	8	
	AED訓練用人形	6			6	
	AEDトレーナー	8		1	9	
	集団災害用救急箱	1	1	1	3	

職員の配置状況

平成23. 4. 1現在

階級 所 属		消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
本部	消防長	1						1
	総務課長		1					1
	総務係			1(1)	(2)			1(3)
	消防団係			1	1(2)			2(2)
	警防課長		1					1
	予防係			1	(1)			1(1)
	危険物係			1	(1)			1(1)
	警防係			1				1
	通信指令係			2	2(1)	(3)		4(4)
小計		1	2	7(1)	3(7)	(3)	0	13(11)
消防署	署長		1					1
	副署長		1					1
	係長			4				4
	係			2	7	12	7	28
	所長		1					1
	係長			3				3
	係				4	2	4	10
	所長		1					1
	係長			3				3
	係				4	3	3	10
小計		0	4	12	15	17	14	62
合計		1	6	19(1)	18(7)	17(3)	14	75(11)

() 兼務

職員の階級と勤続年数

平成23. 4. 1現在

階級 年 数	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
3年未満						8	8
3～4年					1	4	5
5～9年	1				4	2	7
10～14年				1	10		11
15～19年			1	6	2		9
20～24年			1	8			9
25～29年		4	17	3			24
30～34年		1					1
35年以上		1					1
合計	1	6	19	18	17	14	75
平均勤続年数	6.0	31.1	27.8	21.5	10.9	2.5	17.6

職員の階級別年齢

平成23. 4. 1現在

年齢(歳)	階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
18～20						1	1	
21～25						9	9	
26～30					3	4	7	
31～35					2	10		12
36～40					5	4		9
41～45					8			8
46～50				7	3			10
51～55			4	9				13
56～60		1	2	3				6
合計		1	6	19	18	17	14	75
平均年齢		56.0	54.5	52.0	41.1	33.2	23.9	40.1

職員の消防学校等教養実施状況

平成23. 4. 1現在

科 目	階 級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
消防大学校	予防科		3					3
	救急科		1					1
	警防科		1	1				2
	危機管理講習会		1					1
消防学校	初任教育		6	19	18	17	13	73
	初級幹部科		1	4				5
	中級幹部科		3	2				5
	予防科		6	17	5			28
	予防検察科			1	3			4
	火災調査科		1	9	1	1		12
	警防科			1	2			3
	救助科		5	18	6	1		30
	無線科		2	17	2			21
	救急I課程		5	19	14			38
他都府県含	救急II課程		2	13	3			18
	救急科			5	12	10	1	28
	九州地区警防実務研修会				3			3
	救急救命士資格取得研修			4	5	4	1	14
気管挿管実習				4	5	4		13
薬剤投与実習				4	2	2	1	9
緊急自動車運転技能研修				1	1			2

職員の特殊技能資格取得状況

平成23. 4. 1現在

免許等種別			階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計		
自動車運転免許	一種	普通							2	2		
		中型(8t未満)		4	7	1			4	16		
		〃(11t未満)				1			1	2		
		大型	型	1	2	12	16	17	7	55		
	二種	大型	型		1	2				3		
		けん引自動車				1				1		
		大型特殊自動車				1	1			2		
消防設備士	甲種特類	甲種特類		1						1		
		〃1類		1						1		
		〃2類		1						1		
		〃3類		1						1		
		〃4類		1	1					2		
	乙種	〃5類		1						1		
		1類				1				1		
		〃4類				1				1		
		〃5類					1			1		
		〃6類		2	3	2	2	2	2	11		
		〃7類		1						1		
		甲種		1						1		
		乙種1類				1	1	4	6			
		〃2類				1	2	1	4			
危険物取扱者	乙種	〃3類		1				1	1	3		
		〃4類		5	12	11	17	14	59			
		〃5類		1				2	3			
		〃6類		1	1			3	5			
	丙種	丙種		1	2					3		
		甲								1		
		乙種1類				1	1	4	6			
		〃2類				1	2	1	4			
予防技術検定()認定	危険物	〃3類		1				1	1	3		
		〃4類		5	12	11	17	14	59			
		〃5類		1				2	3			
無線技士	危険物	〃6類		1	1			3	5			
		丙種		1	2					3		
		甲								1		
特定化学物質等作業主任者	防火査察			1(1)	(3)	(2)	(1)			1(7)		
	消防用設備等			1	(2)	(4)				1(6)		
	危険物			1(1)	(3)	(2)	(1)			1(7)		
無線技士	第二級陸上特殊			2	17	2			1	22		
	第三級陸上特殊					4	12			16		
	第四級アマチュア				5		2			7		
特定化学物質等作業主任者						1				1		
小型移動式クレーン				1	10	18	17	3	49			
移動式クレーン運転手					3					3		
玉掛					2	5				7		
自動車整備士					2					2		
電気工事士				1	1	1		2		5		
ボイラーテchnician					1	1	1	3		6		
ガス溶接士				1	4	6	2	6		19		
小型船舶操縦士				1	5	2				8		
救急救命士					4	5	4	1	14			

IV 火 災

地 域 別 火 災 発 生 状 況

県・日置市消防本部の火災発生件数

年 別 火 災 発 生 件 数

月 別 ・ 時 間 別 火 災 発 生 件 数

原 因 別 火 災 発 生 件 数

火 灾 一 覧 表

過 去 5 年 間 の 火 災 種 別 発 生 件 数

火 灾 記 錄



建 物 火 災

地域別火災発生状況

平成22年中
(単位:千円)

区分		地域別	東市来	伊集院	日吉	吹上	合計	
火災		件 数	6	8	5	10	29	
		損害額	4,858	26,917	65	3,563	35,403	
火事騒ぎ		件 数					0	
火災種別	建物	件 数	4	5	1	4	14	
		損害額	4,832	26,806	65	3,162	34,865	
	林野	件 数		1			1	
		損害額					0	
	車両	件 数	2	1			3	
		損害額	26	86			112	
	その他	件 数		1	4	6	11	
		損害額		25		401	426	
焼損棟数		全 燃	2	5		3	10	
		半 燃					0	
		部分燃		2		1	3	
		ぼ や	6	3	1	1	11	
り災世帯		全 損	1	1		1	3	
		半 損					0	
		小 損	3	2	1	2	8	
り 災 人 員		9	9	2	8		28	
焼損面積		建物 (m ²)	263	271		256	790	
		林野 (a)					0	
死傷者		死 者				1	1	
		負傷者	1			2	3	

(注) 損害額には、延焼損害額を含む。

県・日置市消防本部の火災発生件数

種別	鹿児島県		日置市消防本部	
	平成21年中	平成22年中	平成21年中	平成22年中
建物	530	448	12	14
林野	52	24	3	1
車両	83	65	3	3
船舶	6	2	0	0
航空機	0	1	0	0
その他	374	221	28	11
合計	1,045	761	46	29

年別火災発生件数

年別	地域別 種別	年別火災発生件数				
		東市来	伊集院	日吉	吹上	合計
平成20年	建物	6	8	4	2	20
	林野					0
	車両					0
	その他	1	3	6	3	13
	合計	7	11	10	5	33
平成21年	建物	5	4	1	2	12
	林野		2		1	3
	車両	1	1		1	3
	その他	2	8	8	10	28
	合計	8	15	9	14	46
平成22年	建物	4	5	1	4	14
	林野		1			1
	車両	2	1			3
	その他		1	4	6	11
	合計	6	8	5	10	29

月別・時間別火災発生件数

平成22年中

月別 時間別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
0 ~ 2	1												1
2 ~ 4													0
4 ~ 6			1										1
6 ~ 8													0
8 ~ 10						1		1					2
10 ~ 12		1	1		1								3
12 ~ 14		2	1			1			1	1		1	7
14 ~ 16	2		1	1		2							6
16 ~ 18		1	1		1	1	1					1	6
18 ~ 20													0
20 ~ 22									1	1			2
22 ~ 24	1												1
合 計	4	4	5	1	2	5	1	1	2	2	0	2	29

原因別火災発生件数

平成22年中

原因別 原因	東市来	伊集院	日吉	吹上	合計
こんろ	1	2		2	5
風呂かまど			1		1
ストーブ		1			1
ローソク				1	1
焼却炉		1			1
マッチ	1				1
たき火			2	4	6
内燃機関	1				1
火入れ			1	2	3
放火		1			1
その他	1	2			3
不明・調査中	2	1	1	1	5
合計	6	8	5	10	29

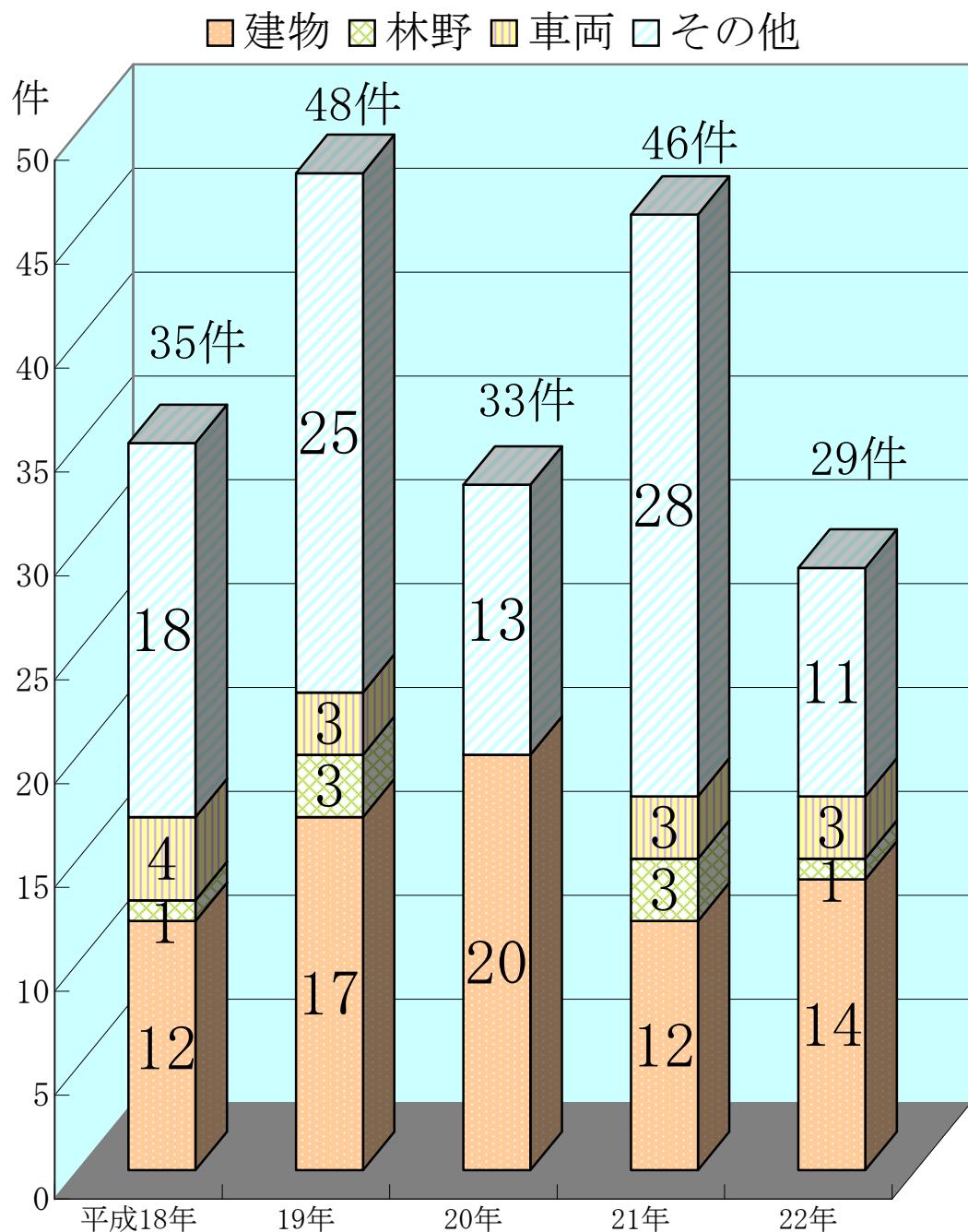
火災一覧表

平成22年中

番号	月日	覚知別	出火時刻 鎮火時刻	種別	出火場所	焼損棟数			り災		死者	負傷者	焼損面積 (m ²)	損害額 (千円)	出火時の気象状況					原因	
						全焼	半焼	部分焼	ぼや	世帯	人員				天気	気温	湿度	風向	風速		
1	1月9日	119携帯	14時37分 16時11分	建物	伊集院	4		2						146	12,240	晴	11	51	北	4	不明
2	1月18日	119加入	0時45分 1時43分	建物	東市来	1			3	1	2			122	852	晴	-1	98	東南東	2	不明
3	1月22日	事後聞知	22時30分 22時33分	建物	東市来				1	1	2				17	晴	7	66	北北西	8	その他
4	1月27日	119携帯	15時20分 15時38分	その他	吹上											晴	14	50	南東	4	火入れ
5	2月6日	119加入	13時35分 14時03分	その他	吹上											晴	11	45	北北西	5	たき火
6	2月7日	119携帯	11時50分 12時08分	林野	伊集院											曇	8	46	東南東	3	その他
7	2月16日	119携帯	17時30分 19時02分	建物	伊集院	1				1	4			125	14,559	晴	10	79	北	2	ストーブ
8	2月21日	119加入	13時44分 14時01分	その他	日吉											晴	15	41	南	5	たき火
9	3月3日	119加入	17時30分 19時05分	建物	吹上	1				1	2	1	1	143	1,408	雨	14	45	東	1	ローソク
10	3月13日	119携帯	4時12分 4時41分	車両	東市来										5	晴	9	46	東	1	内燃機関
11	3月19日	119加入	11時50分 12時40分	その他	吹上											晴	14	45	西南西	3	たき火
12	3月22日	事後聞知	13時00分 13時02分	建物	伊集院				1	1	5				4	晴	17	45	西	7	放火
13	3月31日	119携帯	14時10分 14時53分	その他	日吉											曇	17	45	南南東	5	不明
14	4月25日	事後聞知	15時00分 15時10分	建物	吹上		1		1	1				5	8	晴	21	61	西	5	こんろ
15	5月5日	119携帯	10時40分 11時33分	その他	日吉											晴	24	50	南	4	たき火
16	5月24日	119加入	17時55分 18時53分	建物	東市来	1			1	2	5	1	1	141	3,961	曇	20	50	西	4	こんろ

番号	月日	覚知別	出火時刻 鎮火時刻	種別	出火場所	焼損棟数				り災		死者	負傷者	焼損面積 (m ²)	損害額 (千円)	出火時の気象状況					原因
						全焼	半焼	部分焼	ぼや	世帯	人員					天気	気温	湿度	風向	風速	
17	6月2日	119加入	8時55分 9時13分	車両	伊集院										86	曇	23	50	東南東	6	その他
18	6月9日	119携帯	13時50分 14時18分	その他	吹上											晴	27	55	西北西	4	たき火
19	6月10日	加入	17時00分 17時24分	その他	吹上										300	晴	27	53	北西	3	火入れ
20	6月11日	119携帯	14時55分 16時11分	建物	吹上	2						1	108	1,743	晴	27	47	南	6	たき火	
21	6月16日	事後聞知	14時15分 15時00分	車両	東市来										21	晴	26	52	西北西	3	不明
22	7月27日	119携帯	17時10分 17時40分	その他	伊集院										25	雨	30	90	南東	2	焼却炉
23	8月29日	119携帯	8時30分 9時25分	その他	日吉											晴	29	90	東南東	3	火入れ
24	9月10日	119加入	13時35分 13時51分	建物	吹上			1	1	2					3	晴	31	89	西	4	こんろ
25	9月29日	119加入	20時55分 21時26分	建物	伊集院			1							2	曇	23	90	東北東	2	こんろ
26	10月14日	119加入	12時40分 12時58分	その他	吹上										101	曇	24	70	西北西	3	不明
27	10月18日	119携帯	20時30分 20時39分	建物	伊集院			1	1	3					1	晴	21	91	東南東	7	こんろ
28	12月30日	119加入	12時40分 13時16分	建物	東市来				1						2	雨	8	50	西北西	6	マッチ
29	12月30日	119加入	16時25分 16時43分	建物	日吉				1	1	2				65	雨	6	50	西南西	4	風呂かまど

過去 5 年間の火災種別発生件数



火 災 記 錄

(死者の発生した火災又は損害額2,000万円以上の火災)

番号	年 月 日	火災種別	出火場所	焼 損 棟 数				焼損面積 (m ²)	損害額 (千円)	死 者	負 傷 者	気 象 状 況					原 因
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					天氣	気温 (℃)	湿度 (%)	風 向	風速 (m/s)	
1	昭和57年12月22日	建 物	日吉町吉利	1				38	375	1	3	雨	10	90	北西	3	放火
2	昭和58年 1月 2日	建 物	吹上町中之里	3				135	3,500	1	1	曇	10	57	北北西	2	煙突
3	3月17日	建 物	日吉町日置			1		3	50	1		雨	8	51	北西	10	たばこ
4	昭和59年 3月11日	その他	伊集院町徳重					25 a	0	1		晴	15	28	北西	4	不明・調査中
5	3月14日	建 物	東市来町養母	2				34	283	1		曇	12	86	東	1	ローソク
6	4月 9日	建 物	東市来町南神之川	5		1		320	9,008	1		曇	16	57	東	2	放火
7	9月28日	建 物	東市来町長里	3		1		396	22,939	1		晴	25	60	東	4	不明・調査中
8	11月 6日	建 物	吹上町与倉	3				124	2,201	1		晴	20	63	南東	1	不明・調査中
9	昭和60年 3月21日	その他	吹上町永吉						0	1		曇	19	42	北北西	6	風呂かまど
10	7月16日	その他	伊集院町清藤						0	1		晴	27	62	西	3	放火
11	12月 6日	建 物	吹上町永吉	2		1		120	1,660	1		曇	10	71	東北東	5	不明・調査中
12	12月25日	その他	東市来町養母						0	1		晴	0	82	東	2	放火
13	昭和61年 1月 9日	建 物	日吉町神之川	1				83	1,852	1		曇	0	77	北北東	2	たばこ
14	2月 4日	建 物	吹上町永吉	2				153	2,086	1		曇	0	50	北北東	4	練炭

火 災 記 錄

(死者の発生した火災又は損害額2,000万円以上の火災)

番号	年 月 日	火災種別	出火場所	焼 損 棟 数				焼損面積 (m ²)	損害額 (千円)	死 者	負 傷 者	気 象 状 況					原 因
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					天氣	気温 (℃)	湿度 (%)	風 向	風速 (m/s)	
15	昭和61年 3月31日	建 物	吹上町与倉	2				188	2,352	1		晴	12	45	北	7	たばこ
16	2月10日	建 物	日吉町日置	2				478	13,250	1		曇	8	45	北	3	こんろ
17	2月13日	林 野	東市来町養母					9a	0	1		晴	11	33	西	4	不明・調査中
18	2月21日	建 物	東市来町湯田	1		2		46	511	1		曇	3	81	東	1	不明・調査中
19	6月 1日	建 物	吹上町与倉	2				134	1,057	2		晴	22	45	南東	7	放火の疑い
20	12月22日	その他	吹上町中之里						0	1		晴	11	39	北	4	マッチ
21	平成 3年 2月26日	建 物	日吉町日置	2		1		231	2,740	1		晴	10	29	北西	6	火鉢
22	平成 4年 1月 5日	建 物	伊集院町寺脇	3				201	3,123	1		曇	25	91	一	無風	いろり
23	7月18日	建 物	伊集院町竹之山	3				241	53,830			曇	28	83	西	5	引込線
24	平成 5年10月24日	建 物	伊集院町恋之原	1				94	2,942	1		晴	14	81	北北西	1	煙突
25	11月25日	建 物	吹上町中原	2	1	3		383	20,833		1	晴	12	50	北東	2	ストーブ
26	12月12日	建 物	吹上町永吉	2				153	2,491	1		曇	21	71	東	3	取灰
27	9月25日	その他	伊集院町下神殿						0	1		晴	25	27	東	5	たき火
28	12月25日	建 物	東市来町長里			1			6	1		曇	9	91	東	1	こんろ

火 災 記 錄

(死者の発生した火災又は損害額2,000万円以上の火災)

番号	年 月 日	火災種別	出火場所	焼 損 棟 数				焼損面積 (m ²)	損害額 (千円)	死 者	負 傷 者	気 象 状 況					原 因
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					天氣	気温 (℃)	湿度 (%)	風 向	風速 (m/s)	
29	平成 7年 3月20日	建 物	吹上町永吉			1			0	1		晴	14	22	西北西	5	放火
30	8月17日	建 物	吹上町永吉	1				60	3,079	1		晴	24	89	東	2	線香
31	11月22日	建 物	伊集院町徳重	1				87	7,107	1		晴	0	89	東北東	1	不明・調査中
32	平成 9年 2月 1日	建 物	伊集院町中川	3				282	27,147			晴	2	80	東	4	風呂かまど
33	2月 7日	建 物	吹上町中原	2		3		401	37,131	1		曇	-2	93	北	3	放火
34	平成10年 1月 6日	建 物	吹上町中原	2		3		395	24,353			晴	5	58	北	3	風呂かまど
35	1月28日	建 物	伊集院町妙円寺			1		8	3,059	1		曇	6	46	北北西	5	放火
36	3月25日	その他	伊集院町桑畑						0	1		雨	7	90	南	1	放火の疑い
37	平成11年 3月12日	建 物	吹上町与倉	5			1	420	6,680	1		曇	13	48	東南東	5	こんろ
38	11月15日	建 物	日吉町日置	1	1	1		378	31,152			曇	17	85	南南西	1	不明・調査中
39	6月28日	その他	日吉町日置						0	1		曇	26	85	西南西	7	放火
40	10月11日	建 物	伊集院町中川	1	1		1	358	27,131			晴	18	88	一	無風	電気機器
41	平成13年 2月22日	その他	吹上町田尻					1a	5	1		晴	19	45	西	3	たばこ
42	3月28日	建 物	日吉町日置	1				171	4,279	1		雨	12	86	東	2	不明・調査中

火 災 記 錄

(死者の発生した火災又は損害額2,000万円以上の火災)

番号	年 月 日	火災種別	出火場所	焼 損 棟 数				焼損面積 (m ²)	損害額 (千円)	死 者	負 傷 者	気 象 状 況					原 因
				全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					天氣	気温 (℃)	湿度 (%)	風 向	風速 (m/s)	
43	平成14年 8月28日	建 物	日吉町日置	2				122	5,181	1		晴	28	80	東	6	不明・調査中
44	10月 5日	その他の	伊集院町古城						0	1		晴	19	90	東南東	1	放火
45	3月 3日	建 物	伊集院町徳重	1		1	1	208	29,872			曇	8	59	北北西	4	電気機器
46	6月 1日	建 物	東市来町湯田	2		1		279	20,891			晴	25	81	西北西	2	こんろ
47	平成17年 1月22日	建 物	吹上町田尻	1				87	2,307	1		晴	-2	92	一	無風	不明・調査中
48	平成18年 2月24日	車両	吹上町小野						15	1		晴	18	41	西北西	3	不明・調査中
49	5月25日	その他の	日吉町日置							1		晴	26	42	南	6	火入れ
50	10月 9日	建 物	伊集院町飯牟礼	2				247	4,859	1	1	晴	23	59	北西	1	こんろ
51	平成19年 2月25日	建 物	日吉町吉利	2				120	2,159	1	1	雨	8	87	北北東	1	火遊び
52	4月27日	建 物	吹上町中原	1			2	140	8,377	1		曇	22	21	北	2	不明・調査中
53	9月11日	建 物	伊集院町下谷口	2		2		795	39,276			晴	22	93	東北東	1	不明・調査中
54	平成21年 3月29日	その他の	吹上町入来						0	1		曇	7	57	東南東	3	不明
55	平成22年 3月3日	建物	吹上町永吉	1				143	1,408	1	1	雨	14	45	東	1	ローソク

平成7年1月から建物火災の焼損程度に、ぼや（建物評価額の10%未満で焼損面積が0m²未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう）が追加された。

V 予防

防火対象物現況（法第17条）
防火対象物現況（法第8条）
予防査察実施状況
危険物施設一覧表
危険物規制事務処理状況
製造所等に対する立入検査状況
煙火消費許可事務処理状況
中高層建物現況
各種届出書の処理状況
消防同意取扱状況
用途別消防同意取扱状況
避難訓練・防災訓練・防火教室実施状況
防火対象物定期点検報告が必要な対象物
住宅防火指導実施状況
防火協力団体
日置市危険物安全協会
日置市防火管理協会
日置市幼少年女性防火委員会



屋内消火栓操法大会

防火対象物現況(法第17条)

平成23. 3. 31現在

令 別 表 区 分			地 域 别	東市来	伊集院	日 吉	吹 上	合 計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	2	5	1	2	10	
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場	9	14	3	15	41	
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ カ フ ェ ー 等						0
	ロ	遊 技 場 又 は ダ ン ス ホ ール	1	5				6
3	ハ	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 を 営 む 店 舗 等						0
	ニ	個 室 ビ デ オ 店 等		1				1
4	イ	待 合 ・ 料 理 店 等		2				2
	ロ	飲 食 店	5	18	4	5	32	
5	4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 等	14	42	4	13	73	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	6	1			9	16
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅 等	39	110	2	24	175	
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	10	19	1	9	39	
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	8	12	3	8	31	
7	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	12	14	6	6	38	
	ニ	幼 稚 園 等	1	8	1	1	11	
8	7	学 校 等	20	43	14	36	113	
9	8	図 書 館 ・ 博 物 館 等	1	1		3	5	
9	イ	公 衆 浴 場 の う ち 蒸 気 浴 場 等						0
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	7	2				9
10	10	車 両 の 停 車 場 等		2				2
11	11	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 等	3	8	3			14
12	イ	工 場 又 は 作 業 場	66	113	49	50	278	
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等						0
13	イ	自 动 車 車 庫 又 は 駐 車 場	6	12	1	5	24	
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫						0
14	14	倉 庫	33	57	25	24	139	
15	15	前 各 項 に 該 当 し な い 事 業 場	26	88	12	65	191	
16	イ	特 定 用 途 防 火 対 象 物 が 存 す る 複 合 用 途 防 火 対 象 物	17	47	4	19	87	
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	4	28	3	3	38	
合 計			290	652	136	297	1,375	

防火対象物現況(法第8条)

平成23. 3. 31現在

令別表区分			地域別	東市来	伊集院	日吉	吹上	合計
1	イ	劇場・映画館等		2	3	1	1	7
	ロ	公会堂又は集会場		7	8	2	7	24
2	イ	キャバレー・カフェ等						0
	ロ	遊技場又はダンスホール		1	3			4
3	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等						0
	ニ	個室ビデオ店等			1			1
4	イ	待合・料理店等			2			2
	ロ	飲食店		4	16	4	3	27
5	イ	百貨店・マーケット等		10	41	3	9	63
6	ロ	旅館・ホテル等		5	1		8	14
	ロ	寄宿舎・共同住宅等			7		1	8
7	イ	病院・診療所等		2	13	1	4	20
	ロ	老人短期入所施設等		5	9	2	6	22
8	ハ	老人デイサービスセンター等		10	9	2	6	27
	ニ	幼稚園等			1		1	2
9	イ	幼稚園等		6	9	2	6	23
10	ロ	図書館・博物館等		1	1		1	3
	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場等						0
11	ロ	以外の公衆浴場		5	1			6
	イ	車両の停車場等						0
12	ロ	神社・寺院・教会等		2	4	1	1	8
13	イ	工場又は作業場		3	3	2	6	14
	ロ	映画スカラジオ等						0
14	イ	自動車車庫又は駐車場						0
	ロ	飛行機等の格納庫						0
15	イ	倉庫			1			1
16	ロ	前各項に該当しない事業場		7	11	1	3	22
16	イ	特定用途防火対象物が存する複合用途防火対象物		18	46	5	25	94
	ロ	以外の複合用途防火対象物		2	9	1	4	16
合計			90	199	27	92	408	

予防査察実施状況

平成22年度中

防 火 対 象 物 別			実施回数
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	8
	ロ	公会堂又は集会場	18
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブその他これらに類するもの	0
	ロ	遊技場又はダンスホール	5
3	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0
	ニ	個室ビデオ店等	0
4	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2
	ロ	飲食店	5
5	イ	百貨店・マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	34
6	イ	旅館・ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	8
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	33
7	イ	病院・診療所又は助産所	9
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム・特別養護老人ホーム 介護老人保健施設・身体障害者更生援護施設等	11
8	ハ	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム・保育所等	17
	ニ	幼稚園・特別支援学校	0
9	イ	小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・高等専門学校・大学・専修学校 その他これらに類するもの	37
	ロ	図書館・博物館・美術館その他これらに類するもの	1
10	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	0
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	5
11	イ	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	0
12	イ	神社・寺院・教会その他これらに類するもの	1
13	イ	工場又は作業場	75
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0
14	イ	自動車車庫又は駐車場	6
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	0
15	イ	倉庫	48
16	イ	前各項に該当しない事業場	32
16	ロ	特定用途防火対象物が存する複合用途防火対象物 イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	32
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	8
合 計			395

危険物施設一覧表

平成23. 3. 31現在

製造所等	取 扱 所			貯 藏 所						合 計	
区分 地域別	給油 取扱所	一般 取扱所	小計	屋内貯藏所	屋外貯藏所	屋内タンク貯藏所	屋外タンク貯藏所	地下タンク貯藏所	移動タンク貯藏所		
東市来	15	9	24	2	2		27	9	12	52	76
伊集院	17	10	27	6			7	21	7	41	68
日吉	2	1	3	2			5		2	9	12
吹上	15	3	18	2			10	6	6	24	42
合 計	49	23	72	12	2	0	49	36	27	126	198

危険物規制事務処理状況

平成23. 3. 31現在

製造所等	取 扱 所			貯 藏 所						合 計	
区分 種別	給油 取扱所	一般 取扱所	小計	屋内貯藏所	屋外貯藏所	屋内タンク貯藏所	屋外タンク貯藏所	地下タンク貯藏所	移動タンク貯藏所		
設置			0							0	0
変更	10		10					1	2	3	13
設置完成検査			0							0	0
変更完成検査	10		10					1	2	3	13
水圧検査			0							0	0
水張検査			0				1			1	1
仮貯蔵承認			0							0	0
仮使用承認	7		7							0	7
合 計	27	0	27	0	0	0	1	2	4	7	34

製造所等に対する立入検査状況

平成22年度中

製造所等	取扱所			貯蔵所						合計	
区分 地域別	給油取扱所	一般取扱所	小計	屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所		
東市来	12	7	19	2	1		19	6	12	40	59
伊集院	14	8	22	3			6	13	7	29	51
日吉	2		2	2			3		2	7	9
吹上	13	2	15				2	5	7	14	29
合計	41	17	58	7	1	0	30	24	28	90	148

煙火消費許可事務処理状況

平成22年度中

地域別	東市来	伊集院	日吉	吹上	合計
件数	6	7	6	10	29

中高層建物現況

平成23. 3. 31現在

区分 地域別	東市来	伊集院	日吉	吹上	合計
3階建物	33	93	4	24	154
4階建物	12	26	1	2	41
5階建物	2	4		1	7
6階建物	2	9			11
7階建物		1			1
8階建物		2			2
9階建物	1			1	2
10階建物		1			1
11階建物				1	1
13階建物				1	1
合計	50	136	5	30	221

各種届出書の処理状況

平成22年度中

項目	地域別	東市来	伊集院	日吉	吹上	合計
少 量 危 險 物 ・ 指 定 可 燃 物 届		2	3	1	2	8
炉 ・ かまど・ボイラー等届		2	3	2	4	11
火 災 と まぎらわ し い 行 為 等 の 届		3	12	1	8	24
煙 火 打 ち 上 げ 届		12	19	16	6	53
催 物 開 催 届			2		1	3
水 素 ガス を 充 てん す る 気 球 の 設 置 届			2			2
発 電 ・ 変 電 ・ 蓄 電 池 設 備 の 設 置 届		2	6		5	13
道 路 工 事 届		31	45	12	14	102
圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 届		2	7	3	3	15
不 備 欠 陥 事 項 改 修 (計 画) 報 告 書		13	60	9	26	108
防 火 管 理 者 選 (解) 任 届		18	39	14	16	87
消 防 計 画 届		21	48	20	27	116
消 防 用 設 備 等 点 檢 結 果 報 告 書		94	221	41	106	462
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届		12	19	4	9	44
工 事 整 備 対 象 設 備 等 着 工 届		3	2	1		6
消 防 用 設 備 等 設 置 届		12	8	3	1	24
防 火 対 象 物 定 期 点 檢 報 告 書		9	13	4	6	32
消 防 用 設 備 等 緩 和 願		2	3			5
防 火 対 象 物 点 檢 報 告 特 例 認 定 申 請		2			1	3
水 道			1		1	2
少 危 廃 止		6	1		2	9
禁 止 行 為			5			5
合 計		246	519	131	238	1,134

消防同意取扱状況

平成22年度中

地域別 区分	東市来	伊集院	日 吉	吹 上	合 計
新 築	9	26	3	6	44
増 築		6			6
改 築		1			1
修 繕					0
用 途 変 更					0
移 転					0
合 計	9	33	3	6	51

用途別消防同意取扱状況

平成22年度中

地域別 区分	東市来	伊集院	日 吉	吹 上	合 計
専 用 住 宅	3	6		1	10
1	イ	1		1	2
	口				0
2	イ				0
	口				0
	ハ				0
	ニ				0
3	イ				0
	口	1			1
4	1				1
5	イ	1			1
	口	1	4	1	6
6	イ	1			1
	口		5	4	9
	ハ	2		1	3
	ニ				0
7					0
8					0
9	イ				0
	口	1			1
10					0
11					0
12	イ		2	1	3
	口				0
13	イ		4		4
	口				0
14		3			3
15		2			2
16	イ		2		2
	口		2		2
合 計	9	33	3	6	51

避難訓練・防災訓練・防火教室実施状況

平成22年度中

区分		地域別		東市来	伊集院	日 吉	吹 上	合 計	
1	イ	回 数			3	2		5	
		人 員			12	10		22	
	ロ	回 数	5	12	2		2	21	
		人 員	30	346	10	8		394	
2	イ	回 数						0	
		人 員						0	
	ロ	回 数	1	6				7	
		人 員	8	101				109	
	ハ	回 数						0	
		人 員						0	
3	ニ	回 数						0	
		人 員						0	
	イ	回 数		2				2	
		人 員		11				11	
	ロ	回 数		2	1			3	
		人 員		14	4			18	
4		回 数	3	17	1		1	22	
		人 員	79	301	30	6		416	
5	イ	回 数					1	1	
		人 員					2	2	
	ロ	回 数		3				3	
		人 員		112				112	
6	イ	回 数	3	13	1	2		19	
		人 員	170	286	10	132		598	
	ロ	回 数	23	25	1	8		57	
		人 員	1,137	1,464	19	500		3,120	
	ハ	回 数	17	11	7	2		37	
		人 員	916	868	296	100		2,180	
	ニ	回 数		1	1			2	
		人 員		139	27			166	
7		回 数	8	14	7	8		37	
		人 員	1,113	5,616	622	1,333		8,684	
8		回 数		1				1	
		人 員		19				19	
9	イ	回 数						0	
		人 員						0	
	ロ	回 数						0	
		人 員						0	
10		回 数						0	
		人 員						0	
11		回 数		1				1	
		人 員		47				47	
12	イ	回 数	3	2	4	2		11	
		人 員	630	82	274	100		1,086	
	ロ	回 数						0	
		人 員						0	
13	イ	回 数						0	
		人 員						0	
	ロ	回 数						0	
		人 員						0	
14		回 数						0	
		人 員						0	
15		回 数	1	5	1			7	
		人 員	50	223	40			313	
16	イ	回 数	13	10	3	9		35	
		人 員	164	580	109	439		1,292	
	ロ	回 数		4		3		7	
		人 員		636		300		936	
自治会等		回 数	15	12	2	14		43	
		人 員	546	893	64	574		2,077	
合 計		回 数	92	143	32	52		319	
		人 員	4,843	11,611	1,488	3,494		21,436	

防火対象物定期点検報告の必要な対象物

平成23. 3. 31現在

地域別 項		東市 来	伊集 院	日 吉	吹 上	合 計	特 例 認 定 対 象 物
1	イ	1	2	1		4	2
	ロ	2	4		4	10	7
2	イ					0	
	ロ		3			3	2
	ハ					0	
	ニ					0	
3	イ		1			1	1
	ロ					0	
4		1	4		1	6	3
5 イ					1	1	1
6	イ	3	1			4	3
	ロ					0	
	ハ					0	
	ニ					0	
9 イ						0	
16 イ		3	5	3	4	15	4
合 計		10	20	4	10	44	23

住宅防火指導実施状況

平成22年度中

地域別 項目		東市 来	伊集 院	日 吉	吹 上	合 計
調査戸数	152	327	127	107	713	
不在戸等数	109	213	98	73	493	
実施戸数	43	114	29	34	220	

防火協力団体

幼年消防クラブ結成状況

平成23. 3. 31現在

ク ラ ブ 名	結成年月日	人数	責 任 者	地 域
吹 上 中 央 幼 稚 園 ク ラ ブ	S59. 5. 21	24	大園 貴文	吹 上
日置市立ゆのもと保育所クラブ	S60. 3. 20	17	萩原 正人	東市来
あ づ ま 保 育 園 ク ラ ブ	S60. 4. 26	84	東 善信	伊集院
明 信 寺 保 育 園 ク ラ ブ	S60. 7. 16	37	賞雅 淳亮	日 吉

少年消防クラブ結成状況

平成23. 3. 31現在

ク ラ ブ 名	結成年月日	人数	責 任 者	地 域
伊 集 院 少 年 消 防 ク ラ ブ	S61. 11. 29		休止中	伊集院

女性防火クラブ結成状況

平成23. 3. 31現在

ク ラ ブ 名	結成年月日	人数	責 任 者	地 域
善 福 女 性 防 火 ク ラ ブ	S60. 7. 19	27	内 美智子	伊集院
江 口 女 性 防 火 ク ラ ブ	S60. 12. 1		休止中	東市来
下 草 田 女 性 防 火 ク ラ ブ	S61. 11. 17	42	東郷ツヤ子	吹 上
日 新 女 性 防 火 ク ラ ブ	S62. 11. 22	47	下原 房子	日 吉
山 田 女 性 防 火 ク ラ ブ	S62. 11. 22		休止中	日 吉

日置市危険物安全協会

1 会員事業所数 77

2 発 足 昭和59年11月8日

会 長 重水 富夫

副会長 内山 勝英

3 目 的

危険物取扱い関係者相互の連絡統一を図るとともに、危険物の取扱い管理技術の向上と災害防止に努め、もって社会公共の福祉増進に寄与することを目的とする。

4 事 業

- (1) 危険物関係法令の研究と知事並びに関係機関から出された指示事項の連絡。
- (2) 災害予防に関する調査研究並びに資料の収集配布。
- (3) 危険物取扱者の養成及び取扱い関係者の指導。
- (4) 危険物による災害防止運動の推進。
- (5) 功労者及び優良会員の表彰。
- (6) 会員相互の親睦とその他本会の目的を達成するための必要な事項。
- (7) 会員の弔慰・見舞金に関すること。
- (8) その他本会に必要な事項。

日置市防火管理協会

1 会員事業所数 141

2 発 足 昭和62年10月6日

会 長 古里 秀法

副会長 末吉 輝範

3 目 的

防火管理の責務を自覚し、災害予防対策の研究及び消防思想の普及と高揚に努め、会員相互の連絡提携を図るとともに、防火防災の知識を高め安全で明るい地域社会づくりに貢献することを目的とする。

4 事 業

- (1) 消防設備等の維持管理と指導。
- (2) 自衛消防組織の充実。
- (3) 防火管理者資格取得講習会・研修会の実施。
- (4) 消防設備等先進地の研修視察。
- (5) 功労者・優良会員の表彰。
- (6) 災害発生時に於ける会員相互の連携。
- (7) その他本会の目的を達成するために必要な事項。
- (8) 委員会の目的を達成するために必要な事項。

日置市幼少年女性防火委員会

1 発 足 平成5年4月1日

会 長 吉丸 三郎

2 目 的

防火・防災に対する地域住民の理解と協力を得るため、幼年消防クラブ・少年消防クラブ・女性防火クラブ等の結成を促進し、組織の育成強化並びに防火思想の普及を図ることを目的とする。

3 事 業

- (1) 各クラブ等の結成促進並びに結成後の育成強化に関すること。
- (2) 委員相互の情報交換並びに調査研修に関すること。
- (3) その他委員会の目的を達成するために必要な事項。

VI 救急・救助

平成22年救急一目統計
地域別救急出場状況
過去10年間の出場件数と搬送人員
月別・種別出場状況
時間別出場状況
月別・曜日別出場状況
収容先状況
傷病程度別搬送状況
出場種別状況
県・日置市消防本部の出場状況
救急隊員の行った応急処置状況
救急講習会実施状況
救助出動状況



第29回署内救助訓練効果測定大会

平成 22 年救急一目統計

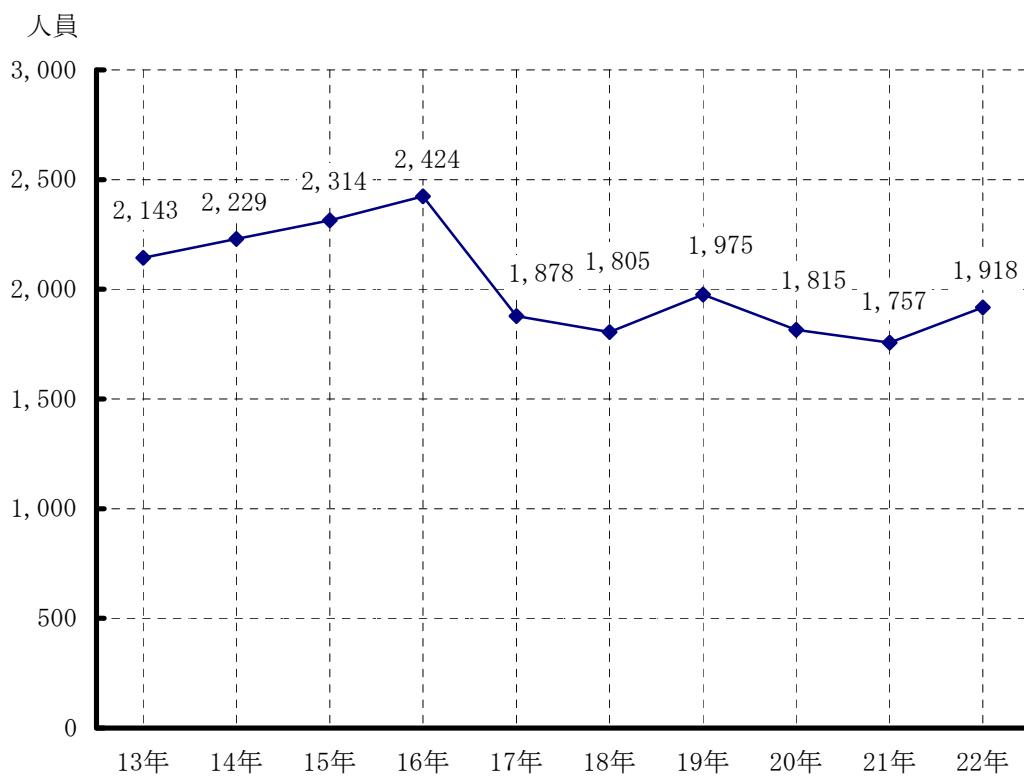
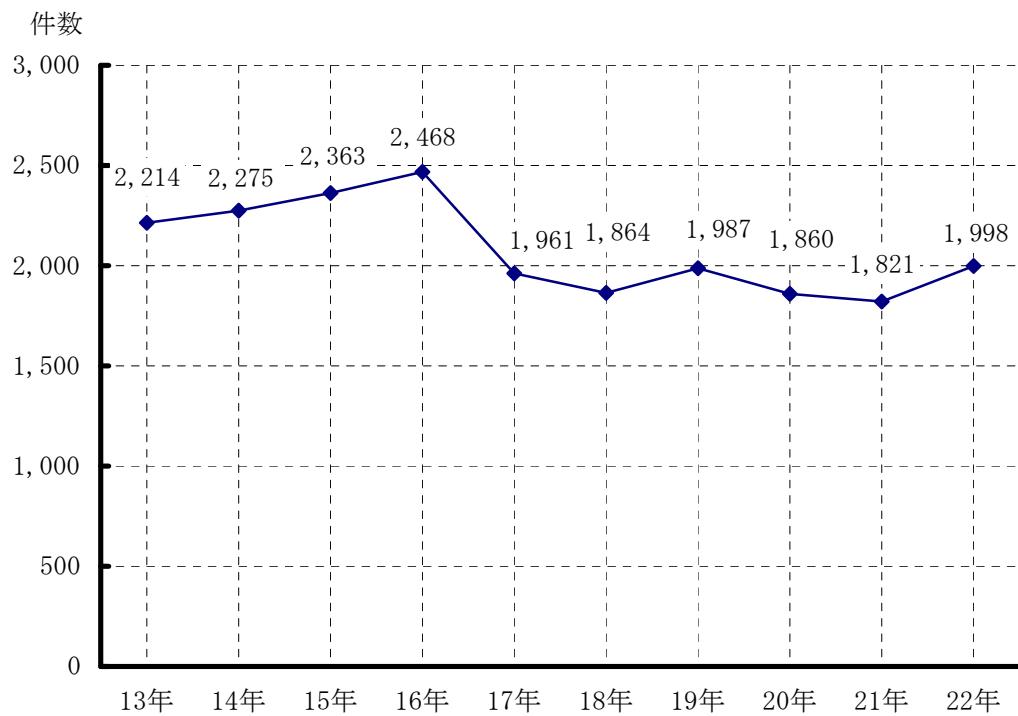
- ★ 出場件数 1,998 件
- ★ 搬送件数 1,894 件
- ★ 搬送人員 1,918 人
- ★ 住民 27 人に 1 人が救急車で搬送されている
- ★ 1 日あたりの平均出場件数 5.47 件
- ★ 1 日あたりの平均搬送人員 5.18 人
- ★ 1 日の最多出場件数 14 件
- ★ 1 日の最少出場件数 0 件
- ★ 多い月は 3 月 187 件
- ★ 少ない月は 2 月・5 月 143 件
- ★ 多い曜日は日曜日 304 件
- ★ 少ない曜日は火曜日 256 件
- ★ 多い時間帯は 10 時から 11 時 146 件
- ★ 少ない時間帯は 5 時から 6 時 25 件
- ★ 性別搬送人員 男性 1,009 人 女性 909 人

地域別救急出場状況

平成22年中

地 域 別	種別 項目	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他の			合 計	救 急 件 数 率 (%)		
		転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他													
東市来	出場件数	1			42	4	4	83	1	8	304	157				604	30.2	
	搬送人員	1			48	4	4	81	1	6	286	156				587		
	不 搬 送						1	2		2	18	1				24		
伊集院	出場件数				65	5	11	111	1	10	494	105				802	40.1	
	搬送人員				66	5	11	108	2	5	457	105				759		
	不 搬 送				6			3		5	39					53		
日吉	出場件数				13	1	3	33		1	127	12				190	9.5	
	搬送人員				14	1	3	33			124	12				187		
	不 搬 送				1					1	3					5		
吹上	出場件数	2		3	24		4	50	1	6	217	93				1	401	20.1
	搬送人員	2		1	29		4	49	1	6	200	92				1	385	
	不 搬 送			2				1			17	1					21	
その他	出場件数				1											1	0.1	
	搬送人員															0		
	不 搬 送				1											1		
合 計	出場件数	3	0	3	145	10	22	277	3	25	1,142	367	0	0	1	1,998	100	
	搬送人員	3	0	1	157	10	22	271	4	17	1,067	365	0	0	1	1,918		
	不 搬 送	0	0	2	8	0	1	6	0	8	77	2	0	0	0	104		

過去10年間の出場件数と搬送人員



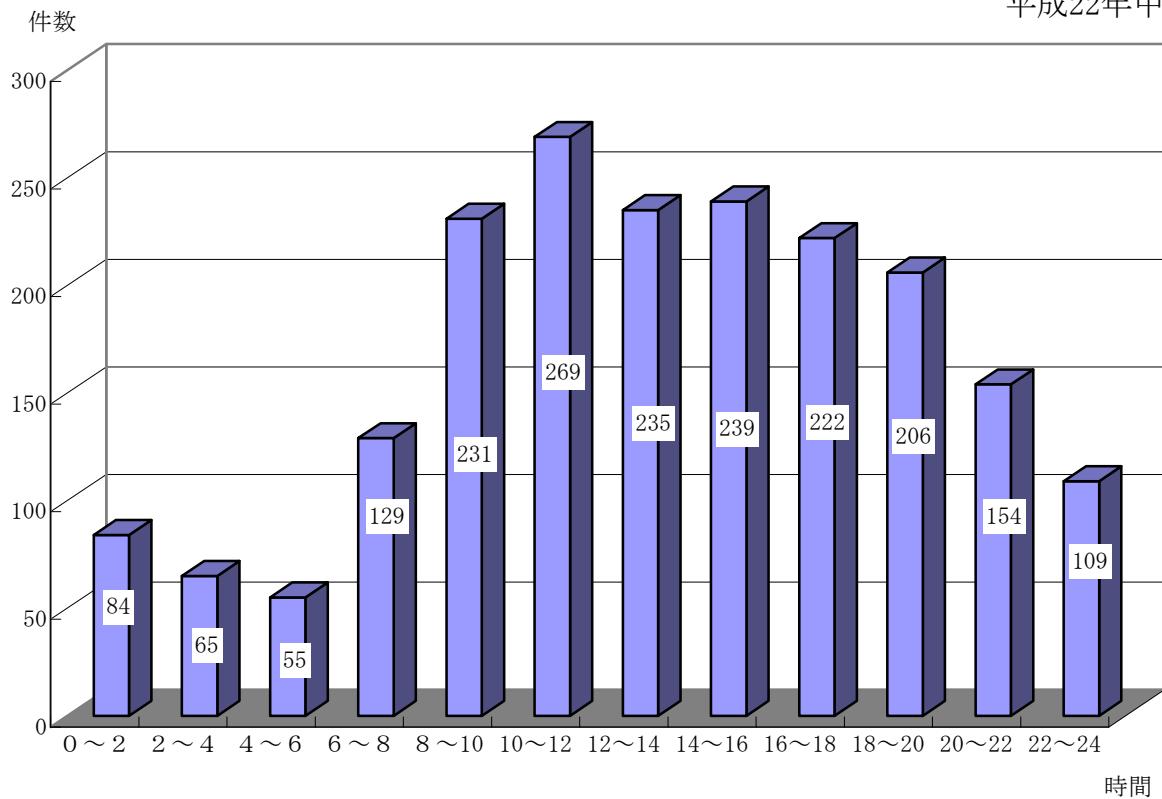
月別・種別出場状況

平成22年中

月別 種別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
火 災	件 数			1		1	1							3
	人 員			1		1	1							3
自然 災害	件 数													0
	人 員													0
水 難	件 数	1							1	1				3
	人 員	1												1
交 通	件 数	10	7	9	13	8	11	9	15	12	17	20	14	145
	人 員	12	6	9	14	9	12	9	19	14	17	22	14	157
労 働 災 害	件 数		1	1		1		1	2	3	1			10
	人 員		1	1		1		1	2	3	1			10
運動 競 技	件 数		1		1	4	3	2	1	4	3	3		22
	人 員		1		1	4	3	3	1	4	3	2		22
一 般 負 傷	件 数	27	15	29	14	25	22	33	22	20	29	16	25	277
	人 員	27	15	27	13	25	22	32	22	20	29	16	23	271
加 害	件 数			1		1		1						3
	人 員			1		1		2						4
自 損 行 為	件 数	1	2	3	2	2	3	5	1	2		3	1	25
	人 員	1	1	2	2	1	3	4	1			1	1	17
急 病	件 数	104	89	106	96	74	89	92	84	92	98	101	117	1,142
	人 員	96	84	99	92	66	82	86	81	87	91	94	109	1,067
転 院 搬 送	件 数	38	28	37	26	27	24	33	40	24	33	26	31	367
	人 員	38	26	37	26	27	24	33	40	24	33	26	31	365
医 師 搬 送	件 数													0
資 器 材 搬 送	件 数													0
そ の 他	件 数								1					1
	人 員								1					1
合 計	件 数	181	143	187	152	143	153	176	167	158	181	169	188	1,998
	人 員	175	134	177	148	135	147	170	167	152	174	161	178	1,918

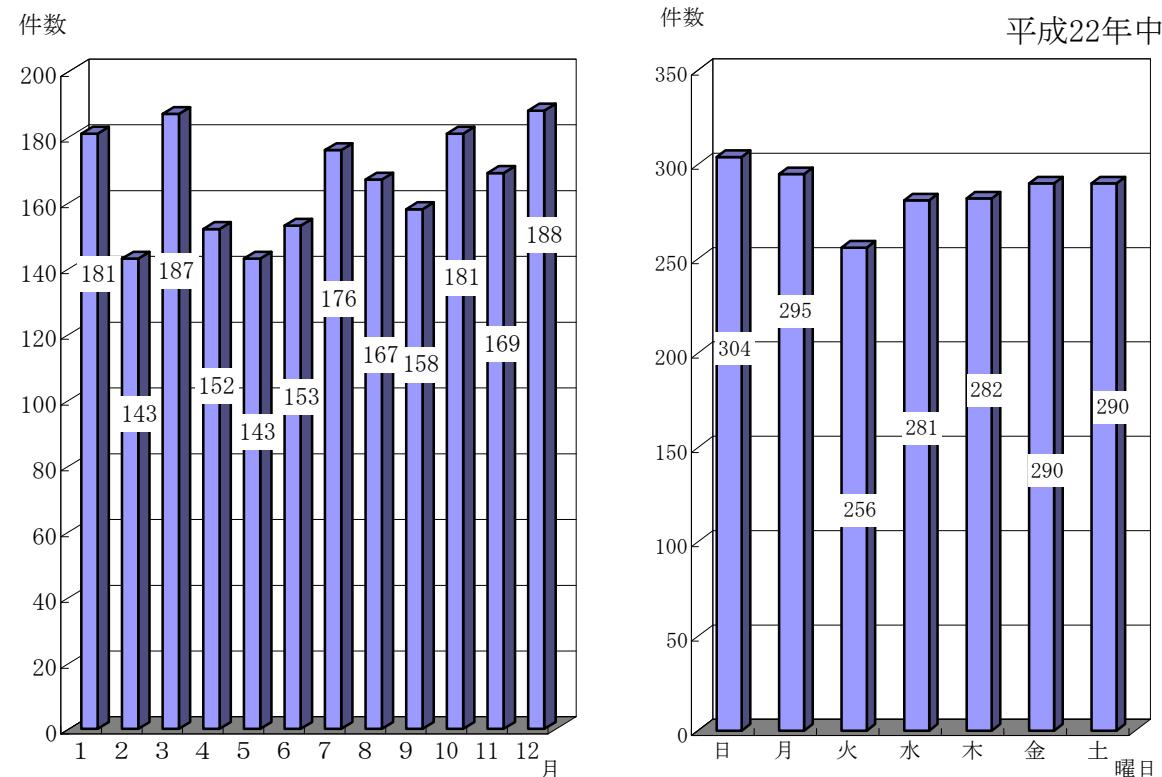
時間別出場状況

平成22年中



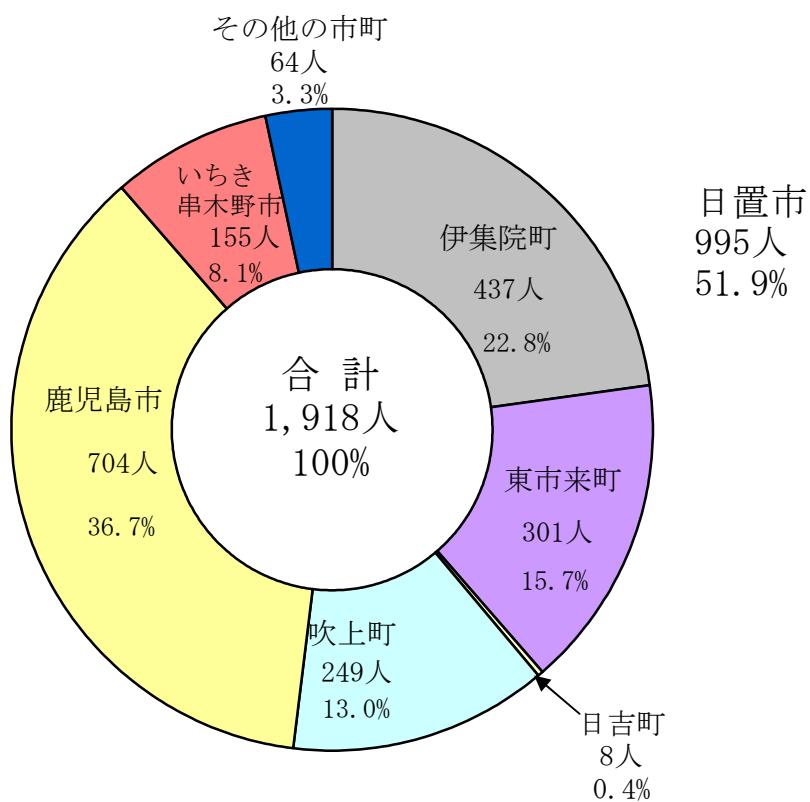
月別・曜日別出場状況

平成22年中



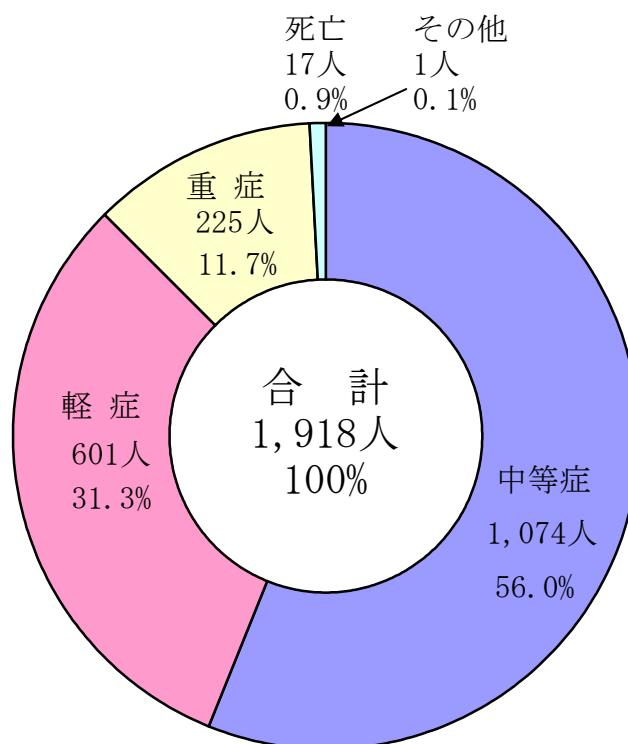
収容先状況

平成22年中

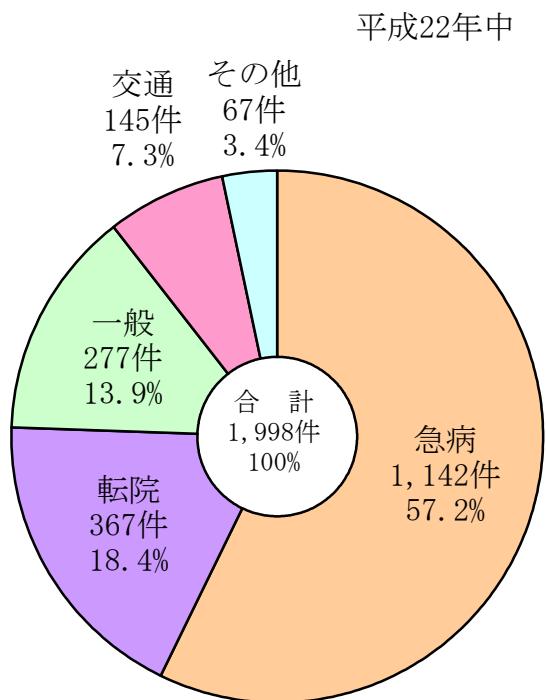


傷病程度別搬送状況

平成22年中



出場種別状況



県・日置市消防本部の出場状況

平成22年中

区分 種別	日置市 消防本部	鹿児島県
火災	3	193
自然災害	0	14
水難	3	88
交通事故	145	6,336
労働災害	10	465
運動競技	22	446
一般負傷	277	8,982
加害	3	372
自損行為	25	1,006
急病	1,142	39,836
転院搬送	367	11,093
医師搬送	0	10
資器材搬送	0	0
その他	1	710
合計	1,998	69,551

救急隊員の行った応急処置状況

平成22年中

応急 処置 種別	搬 送 人 員	搬 送 人 員	止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 マッ サージ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	除 細 動	九 項 目 (注1)	特 定 行 為 (注2)	そ の 他	合 計
交 通	157	4	64			3	15	2		37		146	1	131	403	
一 般 負 傷	271	18	36	1		5	32	6	1	72		253	2	212	638	
急 病	1,067	5	5	7	1	46	271	53	7	1	4	1,019	11	883	2,313	
そ の 他	423	3	14	2		3	127	6	1	14		396		326	892	
合 計	1,918	30	119	10	1	57	445	67	9	124	4	1,814	14	1,552	4,246	

(注1) : ①血圧計の使用による血圧測定 ②聴診器の使用による心音、呼吸音の聴取
 ③パルスオキシメーター血中酸素飽和度の測定 ④心電計の使用による心拍動の観察及び心電図伝送 ⑤経鼻エアウェイによる気道確保 ⑥喉頭鏡による異物除去
 ⑦在宅療法継続者の療法維持のための処置 ⑧ショックパンツによる血圧保持及び下肢の固定
 ⑨自動式心マッサージ器の使用による体外式胸骨圧迫心マッサージ

(注2) : ①静脈路確保による輸液 ②器具を用いた気道確保 ③薬剤投与

救急講習会実施状況

平成22年中

普通救命 講習会	回 数	19
	参加人員	219
救急講習会	回 数	71
	参加人員	2,642

救助出動状況

平成22年中

種 別 地 域 別	火 災	交 通 事 故	建 築 等 の 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	機 械 事 故	水 難 事 故	爆 発 事 故	自 然 災 害	そ の 他 の 事 故	合 計
東 市 来		4 (2)				1 (0)			1 (1)	6 (3)
伊 集 院		4 (3)							1 (1)	5 (4)
日 吉		1 (0)								1 (0)
吹 上		1 (1)				2 (0)			1 (0)	4 (1)
合 計	0	10 (6)	0	0	0	3 (0)	0	0	3 (2)	16 (8)

() 救助人員

VII 消防団

消 防 団 現 勢

消 防 団 員 の 年 齢

消 防 団 員 の 勤 続 年 数

消 防 団 員 出 動 状 況

消 防 団 員 の 報 酬 及 び 費 用 弁 償

消 防 団 員 幹 部 等 一 覧 表



伊集院方面団中央東分団車庫（平成22年度末竣工）

消防団現勢

平成 23. 4. 1 現在

方面団別 区分		東市来	伊集院	日 吉	吹 上	合 計
消 防 団		1	1	1	1	4
消 防 分 団		4	6	3	5	18
人 員	定 員	126	208	121	158	613
	実 員	110	191	110	144	555
機 械	指 揮 車		1			1
	消防ポンプ車	4	4	3	5	16
	積 載 車	3	16	7	8	34
	小 型 ポ ン プ	6	16	7	14	43

消防団員の年齢

平成 23. 4. 1 現在

年齢 方面団別	20 歳 未 満	20 (24	25 (29	30 (34	35 (39	40 (44	45 (49	50 (54	55 (59	60 歳 以 上	合 計	平均 年齢
東 市 来		1	6	9	14	15	12	16	18	19	110	48.1
伊 集 院	1	1	4	11	26	23	37	38	30	20	191	47.4
日 吉		1	8	12	16	21	15	20	11	6	110	43.2
吹 上		2	15	12	15	16	24	24	31	5	144	45.4
合 計	1	5	33	44	71	75	88	98	90	50	555	46.2

消防団員の勤続年数

平成 23. 4. 1 現在

方面団別 年数	5年 未満	5～ 10	11～ 15	16～ 20	21～ 25	26～ 30	31年 以上	合計 (人)
東市来	20	16	20	12	7	15	20	110
伊集院	48	33	22	30	23	18	17	191
日吉	27	12	23	18	13	12	5	110
吹上	32	14	22	22	14	25	15	144
合計	127	75	87	82	57	70	57	555

消防団員出動状況

平成 22 年中

地域別	東市来		伊集院		日吉		吹上		合計	
	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員	回	人員
火災	3	195	4	83	5	204	10	159	22	641
訓練	5	235	7	675	4	373	5	446	21	1,729
警戒	2	102	2	217	6	235	4	188	14	742
風水害										
その他	13	200	24	667	7	407	9	315	53	1,589
合計	23	732	37	1,642	22	1,219	28	1,108	110	4,701

消防団員の報酬及び費用弁償

平成 23. 4. 1 現在(単位:円)

内訳 階級	報 酉	費用弁償		
		出 動	警 戒	訓 練
団 長	155,200	5,100	5,100	5,100
副 団 長	(方面団長) 143,200	5,100	5,100	5,100
	(方面団副団長) 92,500			
分 団 長	84,400	5,100	5,100	5,100
副 分 団 長	69,300	5,100	5,100	5,100
部 長	42,700	5,100	5,100	5,100
班 長	41,200	5,100	5,100	5,100
団 員	39,700	5,100	5,100	5,100

消防団員幹部等一覧表

平成 23. 4. 1 現在

総 括 団 長	方 面 団 長	方 面 団 副 団 長
田 代 幸 次	安 楽 誠 吾 (東市来)	古 川 和 史 (東市来)
	西 山 益 穂 (伊集院)	門 松 吉 彦 (伊集院)
		原 之 園 和 美 (伊集院)
	山 里 一 幸 (日吉)	二 石 純 一 (日吉)
	下 園 秀 志 (吹上)	軸 屋 哲 久 (吹上)

VIII 気象

管内気象

火災と気象状況

天候概要

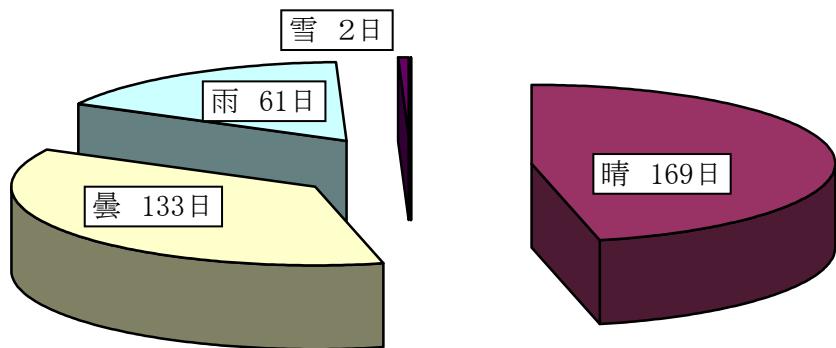


幻の宰相 小松帶刀像（日吉町）

管内の気象

天 候 (9時現在)

平成22年中



日置市消防本部 365日

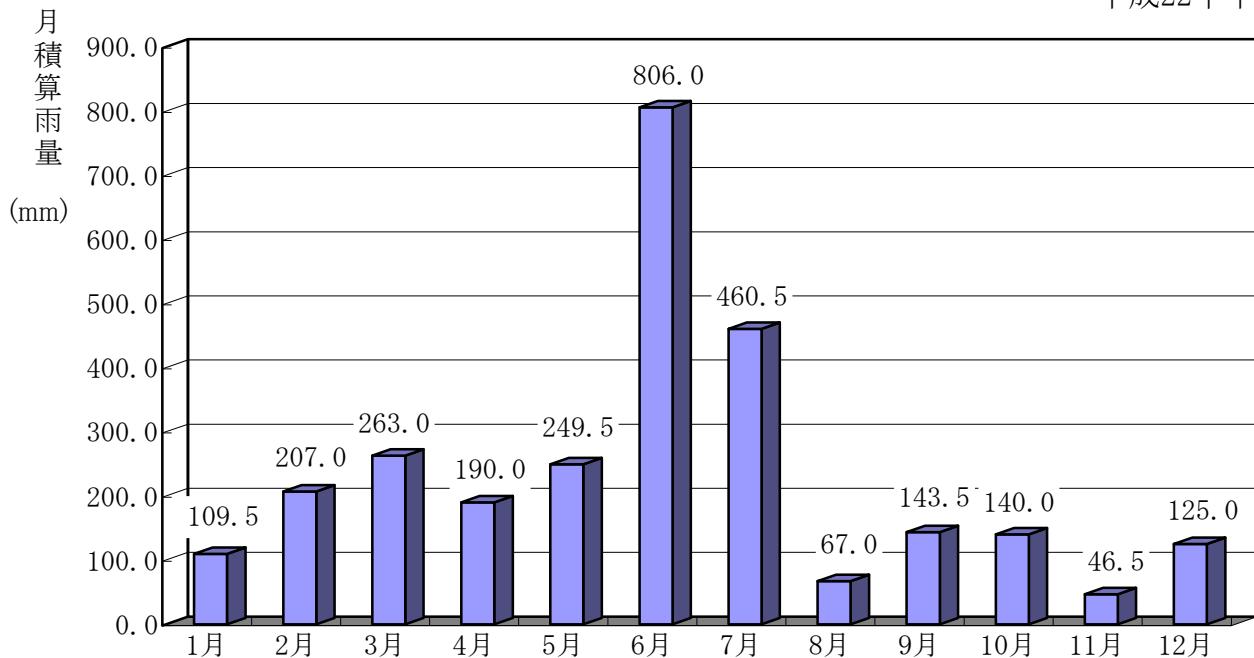
気温・湿度・風速

平成22年中

観測場所	種別	月別項目	平成22年中												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間平均
消防本部	気温(℃)	1日平均	6.5	10.4	11.9	14.9	19.7	23.0	26.8	28.5	25.8	19.9	12.9	8.9	17.4
		最高平均	11.7	14.9	16.4	19.4	24.3	26.5	30.0	32.5	29.9	24.4	18.9	13.8	21.9
		最低平均	1.6	6.0	6.8	9.6	14.7	20.2	23.8	25.4	22.3	16.1	7.1	4.1	13.1
	湿度(%)	1日平均	65.6	59.2	59.1	61.4	52.9	59.8	82.5	87.9	85.7	80.4	81.0	62.6	69.8
		最高平均	86.0	72.2	89.5	89.5	78.3	77.8	94.9	95.0	95.1	95.2	95.5	85.1	87.8
		最低平均	47.4	46.1	43.5	45.0	45.4	50.2	59.7	64.1	51.0	52.9	52.7	46.8	50.4
	風速(m/s)	1日平均	1.9	2.1	2.1	2.6	2.4	2.7	2.6	2.8	2.1	1.8	1.4	2.1	2.2
		最大瞬間風速	20.0	23.0	23.3	18.9	18.5	22.1	18.1	17.8	17.7	16.9	17.9	26.7	20.1
	風向	最大瞬間風向	西南西	西南西	北北西	西南西	西南西	西南西	西南東	西北西	東南東	北北西	西北西		

月別積算雨量

平成22年中



月別雨量及び年間雨量 (mm)

平成22年中

月別 項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
1時間最高	6.5	14.5	13.5	18.5	42.0	33.5	37.0	13.0	13.0	25.5	6.0	12.0	
1日最高	28.0	60.5	49.5	32.0	128.0	165.5	98.0	28.5	30.5	66.5	31.5	49.0	
積算雨量	109.5	207.0	263.0	190.0	249.5	806.0	460.5	67.0	143.5	140.0	46.5	125.0	2,807.5

年間最高（低）観測値

平成22年中

種別	日時	観測値	観測場所
最大瞬間風速	12月30日 16時16分	26.7 m/sec	消防本部
最高気温	8月3日 13時51分	35.0 °C	
最低気温	1月17日 7時29分	-3.9 °C	
最低湿度	3月17日 12時29分	22.9 %	
時間最大雨量	5月23日 8時00分～9時00分	42.0 mm	

火災と気象状況

天候と火災件数

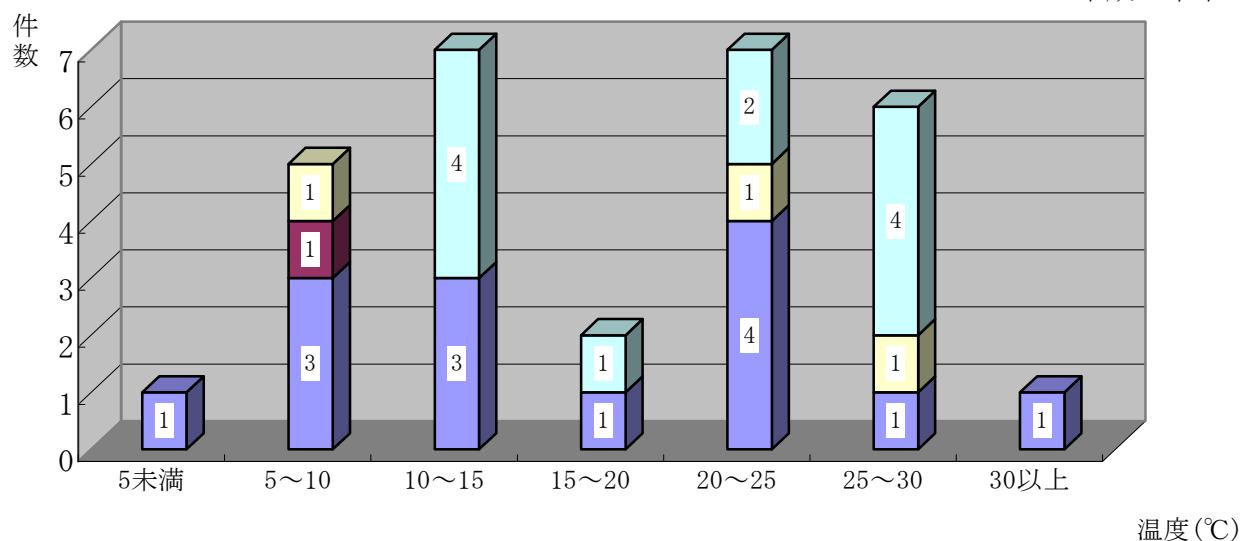
平成22年中

天 候	火 灾 件 数				
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計
晴	9		2	8	19
曇	2	1	1	2	6
雨	3			1	4
雪					0
合 計	14	1	3	11	29

気温と火災件数

■建物 ■林野 □車両 □その他

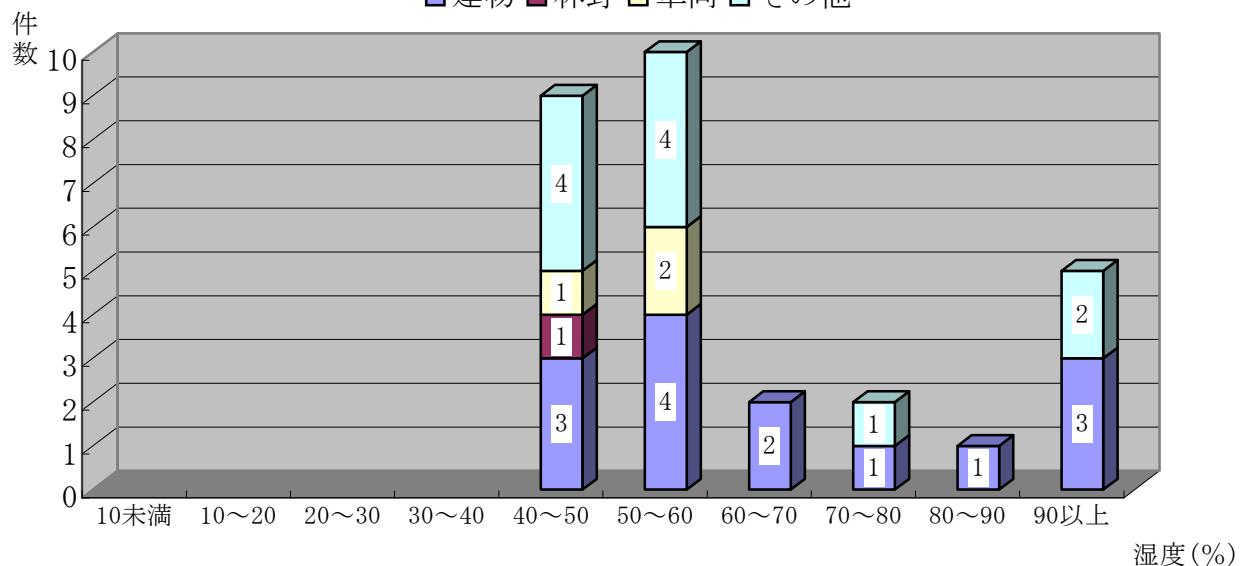
平成22年中



湿度と火災件数

平成22年中

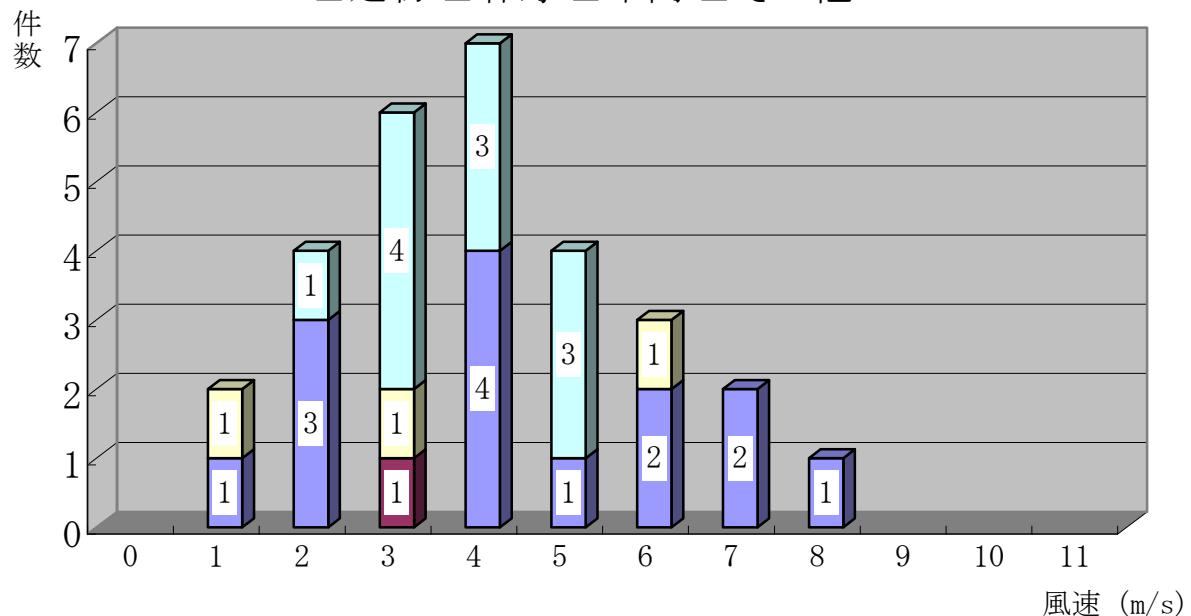
■建物 ■林野 □車両 □その他



風速と火災件数

平成22年中

■建物 ■林野 ■車両 ■その他



風向と火災件数

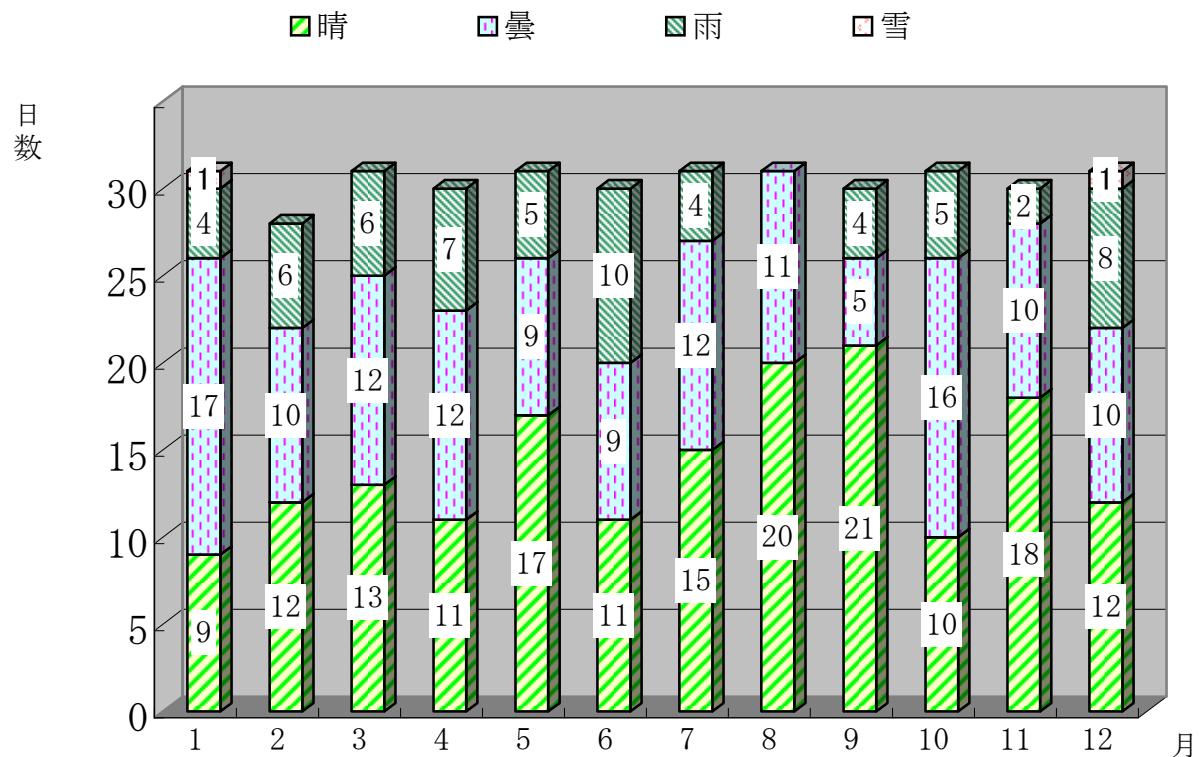
平成22年中

風向 \ 種別	建物	林野	車両	その他	合計
北	2				2
北 北 東					0
北 東					0
東 北 東	1				1
東	1		1		2
東 南 東	2	1	1	1	5
南 東				2	2
南 南 東				1	1
南	1			2	3
南 南 西					0
南 西					0
西 南 西	1			1	2
西	4				4
西 北 西	1		1	2	4
北 西				1	1
北 北 西	1			1	2
無 風					0
合 計	14	1	3	11	29

天候概要

月別天候

平成22年中
観測場所（消防本部）



月別天候		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計
晴		9	12	13	11	17	11	15	20	21	10	18	12	169
曇		17	10	12	12	9	9	12	11	5	16	10	10	133
雨		4	6	6	7	5	10	4	0	4	5	2	8	61
雪		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
合計		31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365

IX 行事・出来事

防 火 ポ ス タ 一 コ ン ク 一 ル

日 置 市 総 合 防 災 訓 練

東 日 本 大 震 災 に 伴 う 災 害 派 遣

九 州 地 区 消 防 駅 伝 大 会

災 害 記 錄



日置市総合防災訓練



防火ポスターコンクール

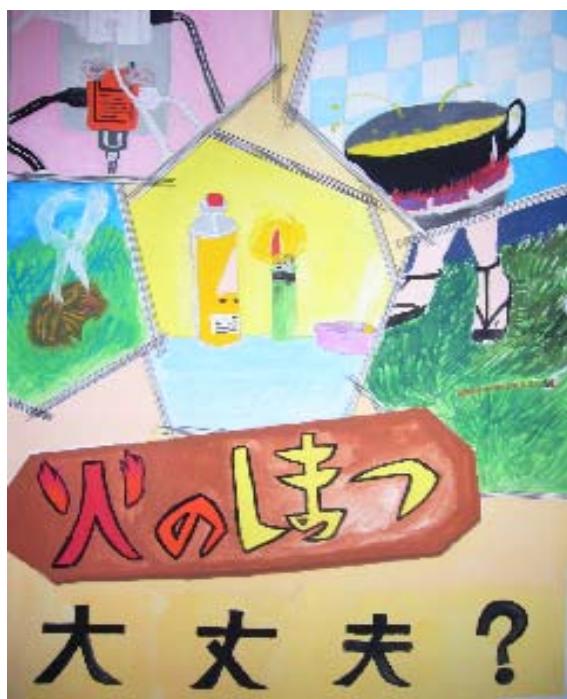
平成 22 年日置市防火ポスターコンクール各部門の金賞作品



小学校低学年の部
伊作小学校 3年
もとやま りゅうせい
本 山 瑠世くん



小学校高学年の部
伊集院小学校 6年
おおさこ ちか
大 迫 千 華 さん



中学校の部
伊集院中学校 2年
たなか あきほ
田 中 玲 帆 さん

日置市総合防災訓練

平成 22 年 8 月 29 日（日）伊集院町の伊集院総合運動公園において、日置市総合防災訓練が実施されました。この訓練は、地震・洪水・がけ崩れ・津波等の災害発生に際し、防災関係機関と協力して災害応急対策が迅速かつ適切に行われるよう防災体制の確立を図るとともに、併せて市民の防災意識の高揚を図る目的で実施されました。



付近住民の避難誘導訓練



消防職員による
救出訓練



自主防災組織による
初期消火訓練

東日本大震災に伴う災害派遣

【出発式】

平成 23 年 3 月 11 日（金）14 時 46 分頃、三陸沖を震源地とするマグニチュード 9.0 の地震が発生し東北地方は壊滅的な被害を受けた。緊急消防援助隊鹿児島県隊として当消防本部から 4 人の職員が派遣された。



【現地活動】

平成 23 年 3 月 14 日（月）から 22 日（火）まで緊急消防援助隊鹿児島県隊は主に宮城県石巻市で活動を行った。



九州地区消防駅伝大会

平成 22 年 11 月 27 日(土)、熊本市で開催された第 27 回九州地区消防駅伝大会に出場し、全 5 区間で健脚を競い優勝を飾りました。



消防本部発足以来の主な災害

番号	発生日・発生場所	災害概要
1	昭和 62 年 7 月 17 日 郡山町川田	集中豪雨により土石流が発生、死者 2 人・負傷者 2 人・住家 2 棟・非住家 3 棟が全壊した。
2	平成 2 年 6 月 24 日 東市来町江口	江口漁港防波堤で、魚釣をしていた釣り人數十人が波をかぶり海中に転落し、2 人が死亡した。
3	平成 4 年 7 月 11 日 吹上町入来浜	海水浴の若者 6 人が沖に流され、そのうち 2 人が死亡した。
4	平成 5 年 8 月 6 日 伊集院町中川	集中豪雨により土砂崩れが発生し、3 人が生き埋めとなり 2 人は救出されたが、1 人死亡しその他 7 人が負傷した。
5	平成 5 年 9 月 20 日 日吉町毘沙門	山崩れが発生し、2 世帯 5 人が生き埋めとなり、3 人は救出されたが 2 人が死亡した。
6	平成 6 年 4 月 20 日 松元町仁田尾	増水した側溝に幼児が落ちて流され、行方不明になった。
7	平成 9 年 10 月 6 日 松元町入佐	水田脇で老夫婦が休憩中、裏山が崩れ 2 人が生き埋めとなり、1 人は救出されたが 1 人は死亡した。
8	平成 11 年 9 月 22 日 伊集院町竹之山	廃車や古タイヤが燃えるその他火災が発生し、出動から鎮火まで約 25 時間にわたり燃え続けた。 (鹿児島市消防局に応援要請する。)